

平成28年度

野田市教育要覧

野田市教育委員会

は　じ　め　に

本年４月に新総合計画がスタートし、野田市は、「～人のつながりがまちを変える～みんなで作る 学びと笑顔あふれる コウノトリも住めるまち」を目指しています。

平成２７年１０月には、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い策定が義務付けられた教育大綱を策定いたしました。教育委員会では、教育大綱で定めた目標実現のため、各種施策を実施して参ります。

学校教育においては、「学校と地域社会が一体となり、特色ある学校の創造をとおして「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえた、たくましい幼児・児童・生徒の育成を図る」ことを目標にしています。

「確かな学力」の向上については、小中連携の視点をもった授業改革や土曜授業のさらなる推進、サポートティーチャー等の配置による学習形態の工夫など、個に応じたきめ細かな授業の充実、学習情報センターとしての学校図書館の積極的な活用等に取り組みます。

「豊かな心」を育成については、道徳教育を充実させ、特別支援教育と学校人権教育を推進します。いじめ防止については、生徒指導を重視した教育活動を推進し、未然防止に努めるとともに、いじめ実態調査、追跡調査の充実を図り早期発見、早期解消に努めます。

「健やかな体」の育成については、体力の向上を図り、安全安心で栄養価を確保した給食を提供し、食育を推進します。安全安心な教育環境を整備するために施設、設備、備品を整備します。特に、今年度は中学校にエアコンを設置します。

生涯学習においては、「一人一人がその生涯にわたって行う学習を支援するために、学習機会の拡充とともに、社会の要請に応じ学習した成果を活かす環境整備を図る」ことを目標としております。生涯学習施設の整備を推進するとともに、各種の講座を充実します。史跡や文化財の保存と活用を推進し、伝統文化の継承を図ります。

青少年の健全育成については、「次世代を担う子どもたちが健やかに育つ青少年活動の充実とともに地域社会全体で育成を図る教育風土の醸成に努める。」ことを目標としております。青少年を地域全体で育てるため、各種行事を実施するとともに、青少年の非行防止及び環境浄化活動を推進します。

この教育要覧を、野田市の教育の現状を多くの皆様にお知りいただく一助として広くご活用いただき、野田市教育への一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成２８年８月

野田市教育委員会教育長 東 條 三 枝 子

目 次

教育行財政

I	教育長及び教育委員	1
II	教育委員会会議	2
III	教育委員会行政組織図	3
IV	分掌事務	4
V	職員配置	5
VI	平成28年度教育関係予算	7
VII	校舎等保有面積及び校地面積	8
VIII	教育委員会沿革	9

生涯学習

I	平成28年度基本方針・重点目標・具体的施策	15
II	平成27年度事業報告・施設等利用状況	19

学校教育

I	平成28年度基本方針・重点目標・具体的施策	37
II	幼児・児童及び生徒の状況等	50

資料編

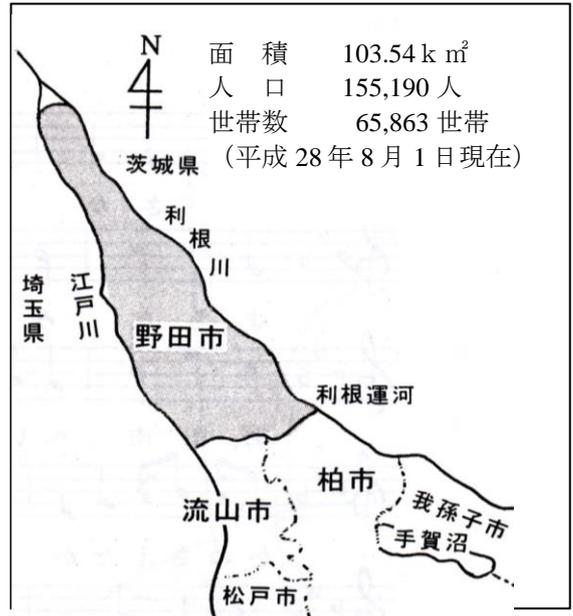
I	歴代教育委員	54
II	市議会文教福祉委員	57
III	附属機関委員	57
IV	学校教育関係名簿	60
V	生涯学習関係名簿	62
VI	文化財一覧	65
VII	学校施設一覧	68
VIII	生涯学習施設一覧	69
IX	市立教育施設位置図	71

野 田 市 の 概 要

位置及び地勢

千葉県北部に位置する醤油のまち野田市は、南は利根運河を隔てて、柏・流山の両市、北東は利根川を隔てて茨城県に、西は江戸川を境に埼玉県にそれぞれ対する、台地と緑と水のまちです。

三方を河川に囲まれ、この堤防上を一周すると約60キロメートルあり、サイクリングコースとして散歩やジョギングなどにも最適の自然環境です。



市の木



けやき

(昭和45年10月17日指定)

市の花



つつじ

(昭和60年5月3日指定)

市の鳥



ひばり

(昭和60年5月3日指定)

野 田 市 歌

歌 詞 野 田 市 選 定
作 曲 古 関 裕 而

The musical score is written on five staves in a single system. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is common time (C). The melody is marked with a mezzo-forte (mf) dynamic. The lyrics are written below the notes.

あ さ か ぜ は こ ころ に か お ー り て
ま ち な み は み ど り に は れ ゆ く お ー お
野 田 市 へ い わ の ふ る さ と け ん せ つ ー の
か ね さ え た か な り は つ ら つ と あ す へ は ば た く
そ の ち か ー ら つ ば さ と つ よ ー し

1

朝風はこころに香りて
街並はみどりに晴れゆく
お、野田市平和のふるさと
建設の鐘さえ高鳴り
はつらつとあすへはばたく
その力つばさとつよし

2

むらさきの歴史はかがやき
醸造のこだまはひびこつ
お、野田市希望のふるさと
貿易の歌さえ弾みて
隆々とあすへ伸びゆく
その誇りみそらとたかし

3

江戸川の流もさやかに
新文化泉とあふるる
お、野田市民主のふるさと
人の和の花さえ微笑み
絢爛とあすへ栄える
その姿ひかりとすがし

教育行財政

I 教育長及び教育委員 (平成28年8月1日現在)



教育長
東 條 三 枝 子



教育長職務代理者
高 橋 保



委 員
伊 藤 稔



委 員
飯 田 芳 彦



委 員
永 瀬 大

職 名	氏 名	任 期	就任年月日
教 育 長	東 條 三 枝 子	平成 27. 4. 1～ 平成 30. 3. 31	平成 27. 4. 1
教 育 長 職 務 代 理 者	高 橋 保	平成 25. 4. 1～ 平成 29. 3. 31	平成 21. 4. 1
委 員	伊 藤 稔	平成 27. 3. 9～ 平成 31. 3. 8	平成 19. 3. 9
委 員	飯 田 芳 彦	平成 24. 10. 1～ 平成 28. 9. 30	平成 20. 10. 1
委 員	永 瀬 大	平成 26. 12. 26～ 平成 30. 12. 25	平成 26. 4. 1

II 教育委員会会議

教育委員会会議は、毎月1回を定例とし、必要に応じて臨時会を開催している。
なお、平成27年1月から12月までの会議開催と議案は次のとおりである。

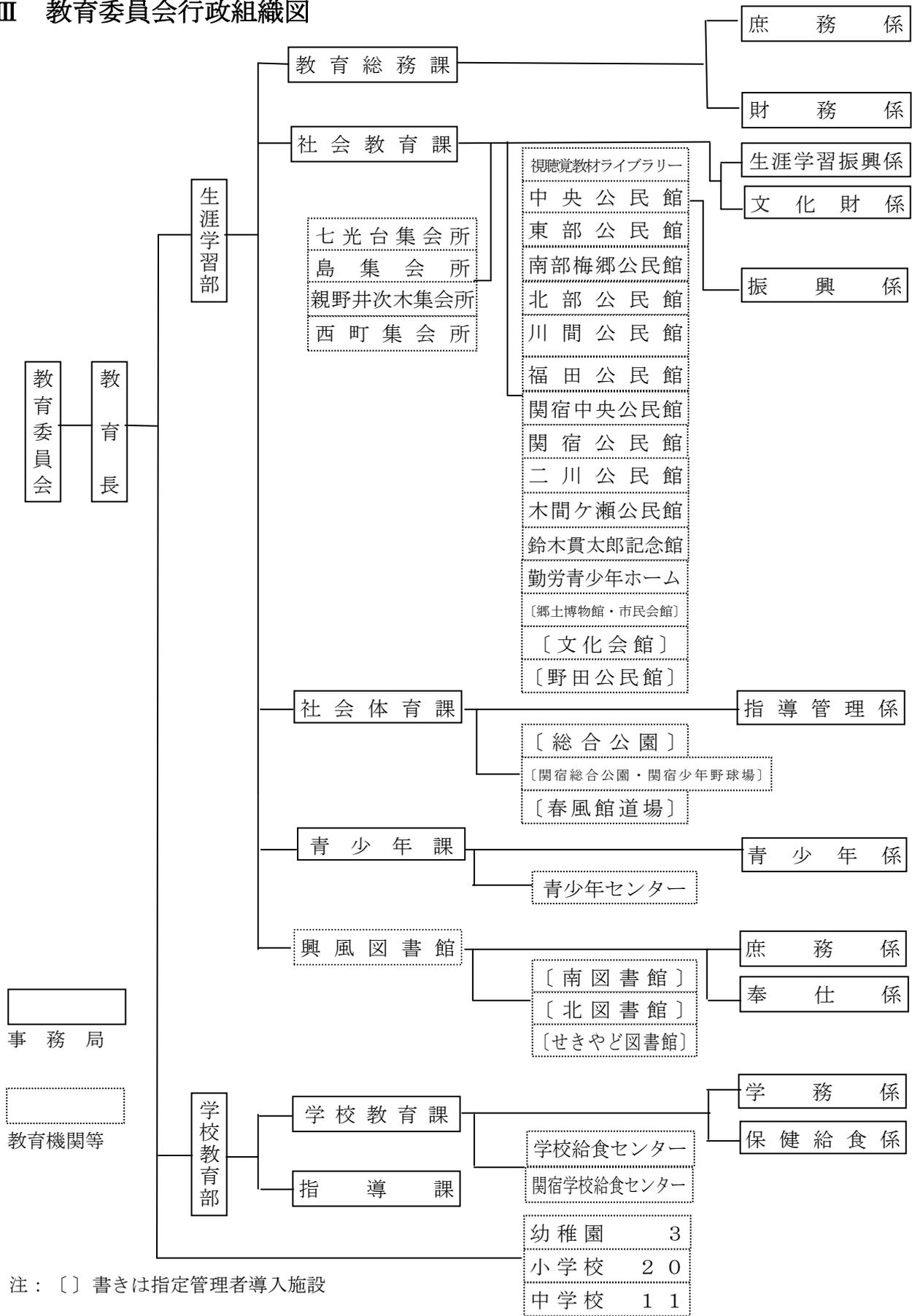
1 会議開催回数及び案件数

区 分	定 例 会	臨 時 会	計
回 数 (回)	12	5	17
議案数 (件)	39	6	45
報告数 (件)	156	0	156

2 議決された案件

案 件	件数
・ 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針を決定すること。	2
・ 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること。	7
・ 教育委員会及び学校その他教育機関の職員の任免その他人事に関すること。	2
・ 附属機関の委員、体育指導委員及び青少年補導員を任命し、又は委嘱すること。	23
・ 教育予算その他市議会の議決を経るべき議案に意見を申出ること。	4
・ 学齢児童、生徒の就学すべき学校の区域を設定し又はこれを変更すること。	0
・ 教科用図書の採択及び教材の取扱いに関する一般方針を定めること。	2
・ 文化財の指定、選定及びそれぞれの解除に関すること	0
・ 教育委員会の点検、評価に関すること	1
・ 教育委員会表彰に関すること。	1
・ 不服申立て及び訴訟に関すること。	0
・ その他	3

III 教育委員会行政組織図



IV 分掌事務

課 等	係	分 掌 事 務
教育総務課	庶務係 財務係	公印. 会議. 秘書. 規則. 計画. 任免. 給与. 人事. 文書. 庶務. 施設. 管理. 補助金. 予算. 教育財産. 統計調査. 教育相談.
社会教育課	生涯学習振興係 文化財係	生涯学習推進. 生涯学習関連施設連携・促進. 社会教育方針重点施策策定. 社会教育団体育成. 附属機関. 社会教育機関. 芸術文化の振興. 文化行事. 文化財保護・活用. 埋蔵文化財保護・活用・調査. 社会人権教育推進. 施設管理運営. 指定管理者監理
視聴覚教材ライブラリー		視聴覚教材ライブラリー事業運営
中央公民館	振興係	地区公民館所管. 学級・講座・講習会・講演会等開催. 施設設備維持管理
東部・南部梅郷・ 北部・川間・ 福田・関宿中央・ 関宿・二川・ 木間ヶ瀬公民館		学級・講座・講習会・講演会等開催. 施設設備維持管理
鈴木貫太郎記念館		資料収集・保管展示. 施設管理
勤労青少年ホーム		勤労青少年相談. 講座開催. 施設設備維持管理
社会体育課	指導管理係	総合公園施設. 体育施設管理. 運営. 体育. スポーツ普及振興. 社会体育事業計画立案. 指定管理者監理
青少年課	青少年係	青少年健全育成対策. 青少年相談員. 青年館. 青少年育成団体育成指導. 施設管理
青少年センター		青少年相談. 有害図書. 青少年非行防止・補導. 施設管理. 運営
興風図書館	庶務係 奉仕係	文書. 予算. 施設維持管理. 図書館統計. 広報. 協議会. 奉仕全体計画. 図書選択発注保存. 資料整備. 貸出返却事務. 指定管理者監理
学校教育課	学務係 保健給食係	学校の組織・管理. 就学. 通学区域. 任免. 厚生. 援助. 教育機関. 育英. 学校保健. 学校医. 環境衛生. 学校給食安全衛生. 設備. 栄養士. 研修. 給食費管理
学校給食センター 関宿学校給食センター		維持管理. 献立作成. 物資購入. 調理. 運搬. 運営業務
指導課		学校教育方針重点施策策定. 学習指導. 学校体育指導. 教職員研修. 学校教育統計調査. 学校人権教育指導助言

V 職員配置

1 事務局

(平成28年4月1日現在 単位：人)

職名 部・課名	部長	次長・参事	課長・主幹	補佐・副主幹	指導主事	管理主事	係長・主査	社会教育主事	主任主事	主任技師	主事	学芸員	技師	主事補	技師補	計
生涯学習部	1	1														2
教育総務課			1	1			2(1)		3		1		1			9(1)
社会教育課			(1)	2			1(1)	1	(4)		1	3				8(6)
社会体育課			1	1			1		1		1			1		6
青少年課			1	1			1(1)		1							4(1)
学校教育部	1	2														3
学校教育課			1(1)	(1)	1	3	2(1)		2		1		「1」			10(3)「1」
指導課			(1)	1	8				1							10(1)
	2	3	4(3)	6(1)	9	3	7(4)	1	8(4)		4	3	1「1」	1		52(12)「1」

2 教育機関 (学校、幼稚園除く)

職名 機関名	館長・主幹	補佐・副主幹	館長	所長	指導主事	係長・主査	社会教育主事	主任主事	主任技師	主事	技師	学芸員	司書	主事補	用務員	調理員	計
興風図書館	1	1				2(1)		2(8)					8(1)	1			15(10)
学校給食センター	1			(1)													1(1)
関宿学校給食センター				(1)													(1)
勤労青少年ホーム	(1)	(1)															(2)
中央公民館		1	(1)			(1)	1	(1)(1)						1			3(3){1}
東部公民館			①					1									1①
南部梅郷公民館			①				1	(1)									1①(1)
北部公民館			①					1									1①
川間公民館			①					1									1①
福田公民館			①					1									1①
関宿中央公民館			①			1									1		2①
関宿公民館			①					1									1①
二川公民館			①			1	(1)										1①(1)
木間ヶ瀬公民館			①					1									1①
青少年センター		1		(1)													1(1)
計	2(1)	3(1)	(1)⑨	(3)		4(2)	2(1)	8(10){1}					8(1)	2	1		30(20)⑨{1}

注 () 兼務 ○非常勤 { } 育休 「 」 再任用

3 学校職員数

区分 学校名	県費教職員									市費職員			合計
	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養士	事務職員	小計	栄養士	用務員	小計	
中央小学校	1	1		36	1			2	41				41
宮崎小学校	1	1		25	1	1		1	30		1	1	31
東部小学校	1	1		15	1			1	19	1		1	20
南部小学校	1	1		34	2		1	1	40				40
北部小学校	1	1	1	20	1	1		1	26				26
福田第一小学校	1	1		7	1			1	11	1		1	12
福田第二小学校	1	1		6	1			1	10	1		1	11
川間小学校	1	1		12	1	1		1	17		1	1	18
清水台小学校	1	1		28	1			1	32				32
柳沢小学校	1	1		13	1			1	17				17
山崎小学校	1	1		19	1			1	23	1		1	24
岩木小学校	1	1		32	1			1	36	1		1	37
尾崎小学校	1	1		18	1	1		1	23		1	1	24
七光台小学校	1	1		22	1			1	26	1	1	2	28
二ツ塚小学校	1	1		14	1			1	18	1		1	19
みずき小学校	1	1	1	23	1			1	28	1		1	29
木間ヶ瀬小学校	1	1		11	1			1	15		1	1	16
二川小学校	1	1	1	20	1	1		1	26				26
関宿小学校	1	1		9	1			1	13				13
関宿中央小学校	1	1		19	1			1	23				23
小学校計	20	20	3	383	21	5	1	21	474	8	5	13	487
第一中学校	1	1	1	30	1			1	35				35
第二中学校	1	1		21	1		1	1	26				26
東部中学校	1	1	1	14	1		1	1	20				20
南部中学校	1	2	1	40	2		1	2	49				49
北部中学校	1	1		23	1	1		1	28				28
福田中学校	1	1		14	1	1		1	19				19
川間中学校	1	1		17	1			1	21	1		1	22
岩名中学校	1	1	1	22	1			1	27	1		1	28
木間ヶ瀬中学校	1	1	1	21	1			1	26		「1」	「1」	26「1」
二川中学校	1	1	1	18	1		1	1	24				24
関宿中学校	1	1		9	1			1	13		「1」	「1」	13「1」
中学校計	11	12	6	229	12	2	4	12	288	2	「2」	2「2」	290「2」

注「」再任用

区分 園名	園長	教頭	教諭	計
野田幼稚園	1	1	6	8
関宿南部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
関宿中部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
計	1(2)	3	12	16(2)

* 幼稚園職員は、市費職員。()は兼務。

VI 平成28年度教育関係予算

1 教育費

項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)	項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)
教育総務費	教育委員会費	3,993	0.06	保健体育費	保健体育総務費	26,558	0.37
	事務局費	711,547	9.87		学校保健費	66,046	0.91
	人権教育費	724	0.01		学校給食費	782,876	10.86
	育英事業費	1,092	0.01		学校給食センター費	592,920	8.21
	国際理解教育推進事業費	30,220	0.42		総合公園管理費	258,685	3.59
	小 計	747,576	10.37		福田体育館費	4,294	0.06
小学校費	学校管理費	459,908	6.38		川間体育館費	3,704	0.05
	教育振興費	189,442	2.62		福田運動場費	3,116	0.04
	小 計	649,350	9.00		生涯スポーツ広場費	5,126	0.07
中学校費	学校管理費	1,959,084	27.17		岩名調整池庭球場費	241	0.01
	教育振興費	159,605	2.21		座生調節池 スポーツ広場費	213	0.01
	小 計	2,118,689	29.38		サイクリングロード費	4,196	0.06
幼稚園費	公立幼稚園費	151,726	2.10		関宿少年野球場費	974	0.01
	私立幼稚園費	252,993	3.51		関宿みんなの スポーツ広場費	259	0.01
	小 計	404,719	5.61		関宿あおぞら広場費	2,010	0.03
社会教育費	社会教育総務費	126,343	1.75		春風館道場費	8,931	0.12
	集会所費	2,106	0.03		南部地区スポーツ広場費	30,488	0.42
	文化振興費	1,799	0.02		関宿ふれあい広場費	427	0.01
	青少年育成費	14,590	0.20		小 計	1,791,064	24.84
	青少年センター費	24,220	0.34		合 計	7,211,411	100.00
	公民館費	789,248	10.94		2 総務費		
	図書館費	287,698	3.99	項 目		当初予算額 (千円)	
	文化センター費	102,461	1.42	総務管理費	コミュニティセンター費	47,436	
	樺のホール費	69,810	0.97		市民会館費	3,267	
	フィルムライブラリー費	211	0.01	3 労働費			
	文化財保護費	6,264	0.09	項 目		当初予算額 (千円)	
	博物館費	56,449	0.78	労働諸費	勤労青少年ホーム費	5,691	
	重要文化財管理費	3,101	0.04				
	発掘調査費	12,645	0.18				
	史跡整備費	1,795	0.02				
	民俗文化財費	1,273	0.02				
	小 計	1,500,013	20.80				

VII 校舎等保有面積及び校地面積

(平成28年5月1日現在 単位：㎡)

区分 学校名	校舎 総面積	左の内訳			体育館 面積	校地 総面積	左の内訳		
		鉄筋	鉄骨 その他	木造			建物 敷地	運動場等 敷地	
小 学 校	中央小学校	9,452	8,768	527	157	1,516	25,347	16,174	9,173
	宮崎小学校	4,317	4,107	210	0	796	19,308	11,459	7,849
	東部小学校	4,721	4,392	293	36	608	17,217	8,668	8,549
	南部小学校	6,054	5,301	708	45	765	15,455	8,613	6,842
	北部小学校	3,582	2,407	1,162	13	751	12,488	7,214	5,274
	川間小学校	4,071	3,797	224	50	882	26,562	12,878	13,684
	福田第一小学校	3,994	3,692	229	73	1,111	17,639	10,208	7,431
	福田第二小学校	2,727	2,644	73	10	493	15,073	5,046	10,027
	清水台小学校	5,543	5,476	23	44	946	39,071	15,902	23,169
	柳沢小学校	3,751	3,673	17	61	948	31,381	19,760	11,621
	山崎小学校	5,053	4,958	80	15	1,006	28,588	10,800	17,788
	岩木小学校	6,924	6,828	86	10	1,006	21,164	12,040	9,124
	尾崎小学校	4,800	4,718	15	67	1,065	26,557	11,531	15,026
	七光台小学校	5,157	5,064	26	67	1,101	23,286	10,132	13,154
	二ツ塚小学校	5,342	5,243	27	72	1,097	27,083	11,829	15,254
	みずき小学校	5,143	5,143	0	0	1,458	15,983	9,423	6,560
	木間ヶ瀬小学校	4,264	4,007	195	62	1,198	17,922	11,095	6,827
	二川小学校	4,427	3,752	9	666	1,184	19,064	10,743	8,321
	関宿小学校	3,499	3,472	27	0	1,060	15,129	7,461	7,668
	関宿中央小学校	4,007	3,699	252	56	795	18,215	8,339	9,876
小計	96,888	91,141	4,243	1,504	19,786	432,532	219,315	213,217	
中 学 校	第一中学校	5,611	5,160	198	253	2,065	36,662	15,362	21,300
	第二中学校	5,461	5,255	22	184	1,426	27,548	11,495	16,053
	東部中学校	4,704	4,547	30	127	751	23,648	8,244	15,404
	南部中学校	7,544	7,060	346	138	1,741	27,834	6,107	21,727
	北部中学校	6,513	6,358	140	15	1,604	27,616	13,420	14,196
	川間中学校	6,175	5,884	250	41	1,282	29,470	9,860	19,610
	福田中学校	6,172	5,992	45	135	1,447	26,350	11,006	15,344
	岩名中学校	5,767	5,594	24	149	1,232	28,730	9,375	19,355
	木間ヶ瀬中学校	5,675	5,479	119	77	748	24,667	12,988	11,679
	二川中学校	4,381	4,001	330	50	750	30,134	7,112	23,022
	関宿中学校	2,334	2,204	77	53	1,089	16,113	6,488	9,625
	小計	60,337	57,534	1,581	1,222	14,135	298,772	111,457	187,315
幼 稚 園	野田幼稚園	1,383	1,359	5	19	0	3,895	2,694	1,201
	関宿南部幼稚園	698	0	17	681	0	3,744	2,484	1,260
	関宿中部幼稚園	738	728	0	10	0	2,340	1,131	1,209
	小計	2,819	2,087	22	710	0	9,979	6,309	3,670
合計	160,044	150,762	5,846	3,436	33,921	741,283	337,081	404,202	

VIII 教育委員会沿革

昭和25年	5月	野田町・旭村・梅郷村・七福村（1町3村）を合併、5月3日市制施行
	7月	野田市教育委員会設置
26年	4月	中央中学校を分割し、第一中学校及び第二中学校を設置
	5月	中根八幡前弥生式住居発見
28年	6月	福田村公民館落成 北部公民館創設
	7月	東部・南部・北部中学校竣工
30年	5月	市営野球場開場
32年	1月	宮崎小学校開校
	3月	北部公民館新築落成
32年	4月	川間村・福田村野田市に編入合併（村立学校は市立となる）
34年	4月	郷土博物館新築開館 東部小学校新校舎竣工
	7月	市営プール完成（宮崎地先）
35年	2月	南部小学校改築竣工
35年	10月	市庁舎完成（中野台168）
36年	6月	視聴覚教材ライブラリー設置
37年	5月	市営陸上競技場開場
	7月	東部公民館新築落成
38年	1月	第一中学校新校舎完成 鈴木貫太郎記念館開館
39年	4月	南部公民館開館 県立野田実業高等学校を県立清水高等学校に名称変更
41年	4月	東京理科大学野田校舎開校
42年	3月	関宿学校給食センター竣工
43年	2月	川間小学校新校舎完成
44年	3月	東部小学校新校舎完成
45年	3月	福田第二小学校新校舎完成
46年	3月	川間公民館新築落成
46年	12月	重要文化財「旧花野井家住宅」移築復元
47年	3月	勤労青少年ホーム完成

昭和47年	6月	第一中学校校舎改築完成
	10月	野田学校給食センター竣工
	11月	福田運動場野球場開場
48年	5月	市立野田幼稚園新築落成
49年	3月	北部小学校新校舎完成
49年	4月	清水台小学校開校
	5月	関宿町公民館開館
	8月	文化会館・中央公民館開館
50年	4月	関宿南部幼稚園開園
51年	3月	福田第一小学校新校舎竣工
51年	4月	関宿北部幼稚園開園
	12月	山崎貝塚国指定史跡とされる
52年	2月	二川小学校新校舎完成
52年	4月	柳沢小学校開校・県立野田北高等学校開校 関宿中部幼稚園開園
53年	2月	木間ヶ瀬小学校新校舎完成
53年	5月	南部小学校・南部中学校新校舎完成
	8月	移動図書館「そよかぜ号」巡回開始
54年	2月	福田中学校新校舎完成
54年	4月	市立興風図書館開館
55年	3月	第二中学校新校舎完成
55年	4月	岩木小学校・山崎小学校開校
	8月	総合公園水泳場開場 勤労者体育センター（福田公民館併設）開館
56年	4月	総合公園庭球場・福田運動場庭球場開場
57年	3月	北部中学校新校舎完成 二川中学校新校舎完成
57年	6月	東部中学校新校舎完成
	9月	川間中学校新校舎完成
58年	3月	木間ヶ瀬中学校新校舎完成
58年	4月	青少年センター・補導センター開館 北部コミュニティーセンター開館
59年	2月	関宿中学校新校舎完成
	3月	関宿中央小学校新校舎完成

昭和59年 4月	尾崎小学校開校
60年 4月	学校教育課内の指導室廃止、指導課新設 同和教育課新設、保健体育課を社会体育課に名称変更 七光台小学校開設・同和対策七光台集会所開設
61年 4月 7月 62年 3月	二ツ塚小学校開校、私立西武台千葉高等学校開校 教育委員会鶴奉分庁舎に移転 新関宿学校給食センター竣工
62年 4月 5月 6月	青少年課を新設、岩名中学校開校 県立関宿高等学校開校 中部コミュニティーセンター開館 総合公園体育館開館
平成 元年 4月 5月 2年 3月	部制組織となる。 ・教育総務部 教育総務課（総務課を名称変更） ・学校教育部 学校教育課・指導課・同和教育課 ・社会教育部 社会教育課・社会体育課・婦人青少年課（青少年課を名称変更） 同和対策島集会所を開設 県立野田養護学校開校 南図書館開館（南コミュニティーセンター内） 北部公民館改築
2年 4月 5月 3年 3月	北図書館開館（北コミュニティーセンター内） 南部コミュニティーセンター開館 総合公園野球場に夜間照明設備完成
3年 5月	東部公民館改築
4年 7月	生涯スポーツ北広場開場
5年 4月 5月 11月 6年 3月	婦人青少年課を青少年課に名称変更 新庁舎（鶴奉7-1）に教育委員会事務局移転 文化振興事業郷土の芸術家シリーズ実施 南部中学校給食棟改築
6年 4月 7年 3月	社会教育部を生涯学習部に名称変更 地区公民館長に嘱託制度導入 南部中学校体育館改築 生涯学習振興大会（第1回）開催
7年10月 8年 1月	川間中学校コンピュータールーム改修 第一中学校コンピュータールーム改修

平成 8年 11月	福田第二小学校校庭拡張 東部中学校コンピュータールーム改修
9年 2月	第一中学校武道場竣工
9年 10月	福田中学校コンピュータールーム改修
10年 10月	興風図書館、櫛のホールに移転 野田公民館、櫛のホールに開館 福田第二小学校校舎・給食棟改築
11年 2月	南部中学校コンピュータールーム改修
11年 7月	関宿小学校新校舎完成
11月	第二中学校コンピュータールーム改修
12年 4月	岩木小学校余裕教室を活用した老人デイサービスセンター開設
13年 3月	南部公民館改築
13年 4月	南部公民館を南部梅郷公民館に名称変更
8月	高梨氏庭園国指定名勝とされる
14年 4月	北部中学校体育館改築 教育環境改善事業の実施
15年 4月	みずき小学校開校
6月	同和教育課を廃止 野田市・関宿町合併 関宿町公民館を関宿中央公民館、北部コミュニティーセンターを関宿北部公民館、中部コミュニティーセンターを関宿中部公民館、南部コミュニティーセンターを関宿南部公民館に名称変更
16年 4月	せきやど図書館開館（いちいのホール内） 小中学校二学期制導入 岩名古墳公園開園 千葉県立関宿高等学校と3中学校（木間ヶ瀬、二川、関宿）による連携型中高一貫教育開始
17年 3月	関宿北部幼稚園廃園
17年 4月	関宿総合公園体育館開館
5月	総合公園陸上競技場開場
8月	全国高等学校総合体育大会（バドミントン競技）開催
18年 4月	総合公園、せきやど図書館指定管理者制度導入
10月	南部地区スポーツ広場開場
11月	野田市教育委員会がキャリア優良実践地域として（文部科学大臣表彰）を受ける

平成19年 4月	郷土博物館、市民会館、関宿総合公園、関宿少年野球場、南図書館、北図書館、南コミュニティ会館、北コミュニティ会館及び関宿コミュニティ会館指定管理者制度導入 関宿あおぞら広場開場 『のだ教育の日』制定（11月第1土曜日）
10月	中央公民館が優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）を受ける 榊田家住宅主屋、戸邊五右衛門家住宅主屋・土蔵・倉庫・米蔵 国登録有形文化財とされる
20年 3月	懐石あた后店舗(旧茂木房五郎家住宅居住棟)・土蔵(旧茂木房五郎家住宅土蔵) 国登録有形文化財とされる
20年 4月	総合公園にスケートボードパーク開場
7月	野田市市民会館（旧茂木佐平治氏）庭園国登録記念物とされる
9月	木間ヶ瀬中学校校庭拡張
21年 2月	北部小学校第一プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	清泰寺刺繍釈迦涅槃図県指定有形文化財とされる
22年 1月	茂木本家住宅主屋・北蔵・南蔵・旧仕込倉・旧漬物倉・旧米倉・旧門番棟・正門・板塀・庭門及び竹木賦張塀・稲荷神社・稲荷神社水屋・煉瓦塀 国登録有形文化財とされる
2月	北部小学校第二プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	野田市春風館道場(柔剣道場)改修
22年 4月	教育総務部が廃止され、生涯学習部、学校教育部の2部制になる ・生涯学習部 教育総務課・社会教育課・社会体育課・青少年課・文化センター・興風図書館 ・学校教育部 学校教育課・指導課
5月	文化会館空調設備改修
6月	野田市春風館道場（柔剣道場）開場、同施設に指定管理者制度導入
23年 2月	北部小学校第三プレハブ校舎（普通教室棟）完成
23年 4月	野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館指定管理者制度導入 野田市春風館道場（弓道場）開場
24年 3月	文化会館女子トイレ増設及び多目的トイレ設置
24年12月	特別天然記念物コウノトリ2羽が江川地区の飼育施設に移送される
25年 2月	特別天然記念物コウノトリの飼育施設が一般公開開始となる
3月	南部中学校武道場（剣道場）新築
25年 6月	文化会館客席改修工事完了

26年 4月	<p>関宿北部公民館を関宿公民館、関宿中部公民館を二川公民館、関宿南部公民館を木間ヶ瀬公民館に名称変更</p> <p>土曜授業の実施</p> <p>興風図書館が子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）として文部科学大臣表彰を受ける</p>
26年8月	第1回野田かぶき開催
26年10月	中央小校舎、清水台小校舎、岩木小校舎、福田中校舎4棟耐震改修
26年11月	福田第二小体育館耐震改修
27年1月	川間小校舎及び体育館、山崎小校舎、第一中学校体育館耐震改修
27年3月	特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
27年4月	教育委員会制度改革により総合教育会議設置
27年7月	特別天然記念物コウノトリ3羽放鳥
27年8月	<p>戦後70周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画「日本のいちばん長い日」試写会 ・鈴木貫太郎記念館特別展 ・平和講演会
27年9月	二川小学校校舎耐震改修
27年10月	野田市教育大綱策定
27年11月	岩木小学校体育館、関宿中学校格技場耐震改修
27年12月	清水台小学校、柳沢小学校体育館及び木間ヶ瀬小学校校舎耐震改修
28年 3月	<p>宅送に視覚障がい者等で希望する方に郵送（無料）によるサービス開始</p> <p>特別天然記念物コウノトリ2羽が誕生</p> <p>宮崎小学校校舎一部改築工事完了により供用開始</p> <p>中央小学校記念館耐震改修</p>
28年 4月	<p>野田市文化会館指定管理者制度導入</p> <p>視覚障がい者又は活字による読書が困難な方に対し、サピエ図書館の利用を開始</p> <p>読書手帳（小学校低学年用、一般用）を、利用登録者で希望する方に配布開始</p>
28年 6月	特別天然記念物コウノトリ2羽放鳥

生涯學習

I 平成28年度基本方針・重点目標・具体的施策

教 育 総 務 課

1 基本方針

安全安心な教育環境を整備するとともに、児童生徒一人一人の個性を生かす教育内容、方法等の多様化・高度化など、近年の学校を取り巻く環境の変化に対応した施設整備の推進及び情報化の進展に対応するための施設整備の充実を図る。

また、児童生徒の教育の場としてだけでなく、生活の場も含む総合的な学習環境としての整備を図る。

2 重点目標

- (1) 学校の施設・設備の充実を図る。
- (2) 学校運営の充実のため、教育備品、事務備品等の整備を図る。

3 具体的施策

- (1) 小中学校、幼稚園空調設備設置事業
 - ・中学校11校工事（第一中学校・第二中学校・東部中学校・南部中学校・北部中学校・福田中学校・川間中学校・岩名中学校・木間ヶ瀬中学校・二川中学校・関宿中学校）
 - ・小学校20校設計（中央小学校・宮崎小学校・東部小学校・南部小学校・北部小学校・福田第一小学校・福田第二小学校・川間小学校・清水台小学校・柳沢小学校・山崎小学校・岩木小学校・尾崎小学校・七光台小学校・二ツ塚小学校・みずき小学校・木間ヶ瀬小学校・二川小学校・関宿小学校・関宿中央小学校）
 - 幼稚園3園設計（野田幼稚園・関宿南部幼稚園・関宿中部幼稚園）
- (2) トイレ改修事業
 - ・南部中学校、北部中学校、二川中学校トイレ改修工事
 - ・川間中学校、福田中学校トイレ改修設計
- (3) 北部小学校普通教室等整備事業

社会教育課

1 基本方針

生涯学習の推進を図るため、学習機会を充実するとともに、学習成果を生かすべく学校支援地域本部事業等の人材育成事業の開設に努め、社会全体の教育力の向上に向けた生涯学習の推進を図るとともに、市民が地域の歴史や文化を理解し、地域に対する誇りや愛着を持ち、郷土意識に目覚めるように、日常的に文化財等に触れ合える場の整備、伝統芸能の継承等の推進を図る。

施設整備では、川間公民館の新築など市民の生涯学習の拠点である公民館の機能を充実し、利用しやすい公民館の推進を図る。

また、勤労青少年が心身ともに健全に成長していくため、講座の開設とサークル活動の場を提供し、勤労青少年ホームの総合的利用促進を図る。

2 重点目標

- (1) 市民の生涯学習を推進するために学習機会の充実に努め、学習情報の提供を図る。また、人材育成事業として生涯学習ボランティアの養成に関する事業の推進を図る。
- (2) 郷土愛を育むため、文化財の適切な保存と活用及び伝統文化の継承を図る。
- (3) 川間公民館の新築を進めるに当たり、川間公民館建設検討懇談会との連携を密にし、満足度の高い公民館施設の建設を図る。また、既存公民館の適正な維持管理に努め、公民館機能の充実を図る。
- (4) 勤労青少年ホームの利便性の向上を図る。
- (5) 民間活力を活かした博物館機能の充実や文化振興の充実を図る。

3 具体的施策

- (1) 生涯学習推進のための学習機会の充実や情報提供及び生涯学習ボランティアの養成
 - ① 公民館における各種学級・講座の開設
 - ② 生涯学習相談への対応
 - ③ 学校支援ボランティア養成講座の開設
- (2) 文化財の保存・活用及び伝統文化の継承
 - ① 文化財出前授業の実施
 - ② 民俗芸能のつどいの開催
 - ③ 伝統文化親子教室事業の支援
- (3) 川間公民館の新築及び既存公民館の適正な維持管理
 - ① 川間公民館新築工事の実施
 - ② 関宿中央公民館空調設備の改修工事の実施
- (4) 勤労青少年ホームの利便性の向上
 - ① 主催講座の開設
- (5) 民間活力を活かした博物館機能の充実や文化振興の充実
 - ① 郷土博物館及び市民会館指定管理者の監理
 - ② 文化会館、野田公民館及び中央コミュニティ会館指定管理者の監理
- (6) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

社会体育課

1 基本方針

スポーツ基本法が施行されたことに伴い、国が策定するスポーツ基本計画を参酌して平成25年2月に策定した野田市スポーツ推進計画の計画4年目に当たるため、計画3年目までの進捗状況を踏まえ、その実現のための施策を実施していく。

特に市民のスポーツ・レクリエーションニーズの高まりに呼応し、各種スポーツ教室や大会の開催を通して市民の健康づくりやレクリエーション活動の充実を図る。

さらに、スポーツ施設の充実を図るとともに、近年整備された総合公園陸上競技場、関宿総合公園体育館及び春風館道場（柔剣道場・弓道場）等のスポーツ施設の利用促進を図ることにより市民スポーツ活動の促進を図る。

2 重点目標

- (1) 計画的な施設整備を図り、利用者の利便性の充実と安全確保の強化を図る。
- (2) 健康と体力づくり活動の充実、地域スポーツ活動の推進及び競技力の向上を図る。
- (3) スポーツ団体の育成及び各種スポーツ指導者の育成を図る。

3 具体的施策

- (1) 総合公園施設等の計画的改修工事の実施
- (2) 各種スポーツ教室及びスポーツ大会の開催
- (3) 野田市体育協会を始めとするスポーツ団体への支援
- (4) スポーツ推進委員の研修会及び講習会への参加促進
- (5) 武道の指導者を養成するための講習会の開催
- (6) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

青少年課

1 基本方針

青少年の健全育成を図るため、野田市青少年問題協議会から提案されている青少年健全育成活動の三つのテーマについて、地区別懇談会等を通じて各団体に協力要請を図り推進する。

また、青少年の非行防止のため学校・家庭・地域が一体となってパトロール及び環境浄化活動を推進する。

2 重点目標

- (1) 青少年の健全育成活動の推進
- (2) 青少年の非行防止及び環境浄化活動の推進

3 具体的施策

- (1) 教育環境整備事業の推進（オープンサタデークラブ）
- (2) 青少年活動の支援及び青少年健全育成団体の支援
- (3) 地区別懇談会への支援
- (4) 野田市関宿あおぞら広場の利用促進
- (5) こどもまつりの実施
- (6) 青少年健全育成活動のテーマの推進
 - ①学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進
 - ②地域における健全育成活動の推進
 - ③子どもたちが安心できる社会環境づくりの推進
- (7) パトロールの充実と環境浄化活動の推進
- (8) 子ども安全情報の登録者の加入促進及びメール配信事業の推進
- (9) 情報モラル講演会等の実施及び啓発活動の推進
- (10) 所管する施設の放射線の測定及び対応

興 風 図 書 館

1 基本方針

生涯にわたる学習意欲の高まりに対応するために、図書館機能の充実を図り、資料の提供、検索システムの拡充等、資料・情報提供機能の充実を図る。

また、図書館講座やブックスタート事業等の読書普及活動を実施し、多くの市民の図書館利用の促進を図る。

また、豊かな人間形成と市民文化を高揚する地域社会づくりの拠点としてのコミュニティ会館の利用の促進を図る。

2 重点目標

- (1) 図書館の資料及び設備の整備を図る。
- (2) 資料、情報提供機能の充実を図る。
- (3) 読書普及活動の推進を図る。
- (4) 民間活力を活かした図書館サービスの充実及びコミュニティ会館の利用の促進を図る。

3 具体的施策

- (1) 図書館資料及び設備の充実
 - ① 図書及び視聴覚資料の充実
 - ② 南コミュニティセンターの空調設備修繕
- (2) 資料、情報提供機能の充実
 - ① インターネットを利用した予約サービスの充実
 - ② 宅送貸出しのサービスの充実
- (3) 読書普及活動の実施
 - ① 図書館講座の実施
 - ② ブックスタート事業の実施
 - ③ おはなし会の実施
 - ④ 図書館子どもまつりの実施
 - ⑤ 読書手帳の配布
 - ⑥ 図書館だよりの発行（年2回）
- (4) 民間活力を活かした図書館サービスの充実及びコミュニティ会館の利用の促進
 - ① 指定管理者の監理
 - ② 雑誌スポンサー制度の推進
- (5) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

II 平成27年度事業報告・施設等利用状況

教 育 総 務 課

1 山崎小学校、南部中学校生ごみ処理設置事業

山崎小学校、南部中学校の給食調理室屋外に設置されている生ごみ処理機を更新するための工事を実施しました。

2 第一中学校トイレ改修事業

第一中学校の校舎、体育館にある職員用と児童用の和式大便器を洋式大便器へ交換。また、外トイレの公共下水道接続による水洗化、体育館への多目的トイレとシャワー室の設置をするための工事を実施しました。

3 南部中学校、北部中学校トイレ改修事業

南部中学校、北部中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換をするための設計を実施しました。

4 二川中学校トイレ改修事業

学校施設等整備基金を活用し、計画を前倒して実施することになった二川中学校の校舎、体育館にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換をするための設計を実施しました。

5 北部小学校、みずき小学校普通教室棟整備事業

北部小学校は七光台駅西側の土地区画整理事業に伴う住宅増加により、一時的な教室不足が生じたため、プレハブ校舎等の借り上げを引き続き実施しました。また、みずき小学校は宅地分譲による住宅増加により、一時的な教室不足が生じる見込みであったため、図工室と図工準備室を改造し普通教室1室を整備しました。

なお、当初の予測より児童数が減少したため、改修した普通教室は多目的に利用することとしました。

6 七光台小学校及び二ツ塚小学校空調設備設置事業

岩木小学校、尾崎小学校のコンピュータ室に空調設備を設置し快適な環境の確保に努めました。

7 中学校空調整備設置事業

労務単価の改訂に対応するため、市内11校の中学校にある普通教室、特別教室、特別支援学級、管理諸室等に空調設備を設置するための設計の再積算を実施しました。

8 小中学校耐震補強工事事業

中央小学校記念館、木間ヶ瀬小学校管理・特別教室棟、二川小学校普通教室棟、清水台小学校屋内運動場、柳沢小学校屋内運動場、岩木小学校屋内運動場、関宿中学校格技場の耐震補強工事を実施しました。また、宮崎小学校教室棟の一部改築工事を26・27年度の継続事業として実施しました。

9 吊り天井改修工事事業

関宿小学校屋内運動場、みずき小学校屋内運動場、第一中学校武道場の吊り天井の撤去工事を実施しました。

10 照明器具落下防止工事事業

東部小学校・南部小学校・みずき小学校・福田第一小学校・二川小学校・木間ヶ瀬小学校（小学校6校）と、第二中学校・岩名中学校・川間中学校・木間ヶ瀬中学校・二川中学校（中学校5校）の屋内運動場ステージ照明等の落下を防ぐための補強工事を実施しました。

社 会 教 育 課

1 人権学習講座

公民館及び福祉会館と連携し、それらの施設を会場にして身近な人権問題を学習テーマとした人権学習講座を実施しました。

事業名	実施期間	会 場	延べ参加者数
市民セミナー・人権コース※	11～2月（4回）	南部梅郷公民館	47人
人権学習会	2～3月（3回）	福祉会館	127人

※公民館事業に再掲（市民セミナー「あたたかい地域をめざして ～気づきのステップ～」）

2 成人式

「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことを目的に成人式を開催しました。新成人による実行委員会を組織し、式典の企画運営、進行を行いました。

実施日	会 場	出席者数（出席率）
1月11日	文化会館	1,104人（70.6%）

3 生涯学習ボランティア養成講座

生涯学習振興の一環として、また、高齢者や今後退職等により社会参加が可能となる「団塊の世代」等シニア層に対する地域活動参加への「きっかけづくり」や「人づくり」を目的として、自分の学んだ知識や技術を地域社会に役立てる「生涯学習ボランティア」の養成講座を実施しました。

27年度は、木間ヶ瀬中学校区における学校支援活動を担う人材養成を目的として、木間ヶ瀬小学校の学校図書室の環境整備を主とする「学校支援ボランティア養成講座」を実施しました。

実施日	会 場	延べ参加者数
11月5日・10日・20日、12月1日	木間ヶ瀬公民館 木間ヶ瀬小学校	62人

4 生涯学習相談

多様化した市民の学習要求に対応するため、生涯学習支援事業として、社会教育課及び各公民館において、生涯学習相談窓口を開設し、年間495件の相談を受理し、学習機会や団体・グループ等の生涯学習情報を提供しました。

生涯学習相談の内訳

相談の形態			相談の内容				
面 談	電 話	メール・その他	講座・講演会	施 設	団体・グループ	人材・指導者	その他
315件	180件	0件	147件	138件	203件	8件	1件

*複合的な内容の相談が含まれているため、相談内訳の合計数と年間相談受理件数は異なります。

5 生涯学習コミュニティ広報の発行

多様化した市民の学習要求に対応するため、市内の生涯学習に関する様々な情報をタイムリーに市民に周知するため、生涯学習コミュニティ広報として「まなびだより」、「公民館だより」、「図書館だより」を年間7回発行しました。

6 美術展示の実施

絵画の創作活動に励んでいる市民画家の優れた作品に親しむため、また市役所などの公共施設の空間を豊かにするために、野田美術会の協力を得て5施設に14点の絵画を展示しました。

7 野田市文化祭の実施

市民の文化・芸術活動を奨励し、生涯学習を推進することを目的として、文化祭実行委員会を組織し、野田市文化祭を開催いたしました。

・舞台発表の部 実施日 11月1・3・7・8・15日

- 会 場 文化会館大ホール、櫛のホール・小ホール
- ・作品展示の部 実施日 11月1・2・3日
- 会 場 興風会館、中央公民館、総合福祉会館、野田市役所
櫛のホール・ギャラリー
- ・各種行事の部 実施日 9月13日～平成28年3月27日
- 会 場 野田市役所、中央公民館、文化会館 他
- 延べ参加者数 23,700人（出演124団体、出品1,195点）

8 視聴覚教材ライブラリー利用状況

貸出件数（機材）

- | | | | | | |
|--------------|----|------------|-----|----------|------|
| ・16ミリ映写機 | 1件 | ・OHP | 1件 | ・プロジェクター | 110件 |
| ・スライド映写機 | 0件 | ・スクリーン | 24件 | ・スピーカー | 3件 |
| ・ビジュアルプレゼンター | 0件 | ・ビデオ一体型テレビ | 0件 | | |

貸出件数（教材）

- | | | | | | |
|-------------|----|--------------|-----|--------------|-----|
| ・16ミリ映画フィルム | 3件 | ・VHS（社会一般） | 1件 | ・VHS（社会人権教育） | 9件 |
| ・VHS（アニメ） | 0件 | ・VHS（防災） | 0件 | ・VHS（自作教材） | 0件 |
| ・DVD（社会一般） | 2件 | ・DVD（社会人権教育） | 14件 | ・DVD（アニメ） | 27件 |
| ・DVD（防災） | 6件 | ・CD-R（社会一般） | 0件 | | |

9 集会所利用状況

	七光台集会所	島集会所	親野井次木集会所	西町集会所
利用回数	247回	200回	635回	131回
延利用者数	5,242人	3,497人	6,115人	1,720人

10 伝統文化親子教室事業の支援

地域に伝わる伝統文化の活性化や復興等のため、将棋、囲碁、いけばな、和装礼法各分野の実施団体の主体的、総合的な取組を支援することにより、伝統文化の確実な継承、地域の活性化に寄与しました。

教室名	開催回数	延べ受講者数
将棋親子	7回	255人
囲碁親子	6回	92人
いけばな親子	7回	99人
和装礼法	12回	170人

11 文化財保護

郷土の歴史・文化的資源の適切な保護と活用を図り、市民の文化財保護意識の醸成に努めました。

(1) 出土文化財の展示・公開

小学校を主とした公共性の高い施設に展示ケースを設置し、発掘調査により出土した地域の文化財を展示・公開することにより、郷土愛を育むことができました。

27年度設置：北部小学校 他小学校14校・櫛のホール・南部梅郷公民館に継続設置

(2) 文化財出前授業

市内の小学校において学芸員が文化財出前授業を実施し、文化財についての正しい知識や野田市の歴史についての説明を行い、多くの児童に興味を持ってもらうことができました。

中央小学校 他18校

また、校外学習について協力することができました。

(3) ふれあいのみちすじ等解説板・標柱設置工事

長命寺境内に野田市指定有形文化財である太子堂句額の解説板を設置し、文化財の周知と見学者等の利便を図ることができました。

(4) 旧花野井家住宅薬医門屋根改修工事

江戸時代末期の建築と伝わる薬医門について、経年劣化により損傷していた茅葺屋根の葺き替えと木部の修理を実施しました。

12 発掘調査

市内で行われる開発行為等の土地の現状を変更する行為について、埋蔵文化財保護の観点から、これらの事業との調整及び発掘調査その他の措置を講じ、保護に万全を尽くすことができました。

(1) 開発行為等との調整

① 埋蔵文化財の取扱いについての協議

協議件数 75件 延べ面積 319,018.26㎡

② 土木工事等にかかわる確認・本調査一覧

遺 跡 名	所 在 地	種 別
下鹿野遺跡（第3次）	木野崎字三角原 1671-1 の一部	確認調査
岩名作遺跡（第9次）	清水字馬作 870-2	確認調査
岩名作遺跡（第9次）	清水字馬作 870-2 の一部	本調査
山崎宿里遺跡（第15次）	山崎字下里 1182-2 他	確認調査
北大和田遺跡（第4次）	山崎字北大和田 1332-11	確認調査
山崎貝塚周辺遺跡（第16次）	山崎貝塚町 9-1 他	確認調査
鳥居崎遺跡（第2次）	谷津字鳥居崎 146-4 他	確認調査
島遺跡	山崎字島 2491-2 の一部	確認調査
向原第2遺跡	吉春字向原 202-10	確認調査
谷津第5遺跡	谷津字上野 802-1 の一部	確認調査
谷津第5遺跡	谷津字上野 802-1 の一部	本調査
山崎宿里遺跡（第16次）	山崎字下里 1108-7 の一部	確認調査
三ツ堀殿山遺跡	三ツ堀字殿山 1584-1 の一部	確認調査

(2) 報告書の刊行

埋蔵文化財を適切に保護し、その資料を得るための確認調査及び本調査の内、10件について報告書を刊行し、記録及び成果を公開することができました。

- ① 平成27年度野田市内遺跡発掘調査報告 山崎貝塚周辺遺跡-第14・15次- 堤台貝塚 上野馬込遺跡-第10次- 岩名作遺跡-第6・7次- 堤台城遺跡-第7次- 花井新田野馬土堤遺跡-第3次- 倉之橋遺跡-第6次-
- ② 野田市埋蔵文化財調査報告書 南大和田-第2次-

13 民俗文化財

多くの人々が郷土の文化に親しみ、郷土に対する理解を深めることができるように、発表の機会の確保や広報活動の推進等の措置を行い、保持者、保持団体、後継者等の育成に努めることができました。

(1) 野田市民俗芸能保持団体育成事業

野田市民俗芸能のつどい開催

市内に伝わる民俗芸能の保存・育成・公開のため、第68回野田市文化祭各種行事の部として、12月6日に「第18回野田市民俗芸能のつどい」を開催し、野田市民俗芸能連絡協議会から5団体と市内の小・中学校において民俗芸能活動を行う児童・生徒7団体の出演があり、11演目を上演いたしました。約700人のご参加をいただき、多くの人々の郷土芸能への理解を得ることができました。

(2) 無形文化財記録作成

県指定無形民俗文化財「野田のつく舞」について、その保存・伝承のため、野田三か町夏祭りを含んだ映像記録を作成しました。

(3) 後継者育成指導

無形民俗文化財後継者育成指導事業として、市内の民俗芸能保持団体1団体の指導のもと、木間ヶ瀬小学校3年生児童2クラス35人と関宿中央小学校3年生児童2クラス52人に、各々の体育館で郷土芸能の体験をしていただきました。子どもたちにお囃子の横笛や棒剣術の型などを体験してもらうことにより、郷土の芸能について理解を深めていただくことができました。

あわせて、指導用の横笛購入を行うことにより、児童・生徒たちに郷土芸能に触れてもらう機会を増やすことができました。

14 公民館事業

市内11の公民館では、地域の特色ある自然や文化を基底に、生活課題や地域課題の解決に向けた学習を組織し支援することにより、地域住民の学びを通した人づくりの場として、コミュニティの醸成や地域の担い手づくりに大きな役割を果たすことができました。

また、公民館活動を推進する上では、地域住民一人一人が学習活動や地域づくりの主体であることを念頭に置き、多様な価値観や、地域住民相互の学び合いを尊重し事業を展開することができました。

【公民館主催講座】

(1) 家庭教育学級

① 幼児コース

2～5歳の保護者を対象に、講話や実技を通して、心と身体の成長段階の理解を深めました。2コース 11回 延べ受講者数 284人

② 小学コース

小学生の保護者を対象に、家庭教育上必要な知識と技能、心身ともに健全な子育てをするための方法を学びました。8コース 44回 延べ受講者数 5,258人

③ 就学时健康診断時家庭教育講演

小学新1年生の保護者を対象に、入学前の心得や家庭と学校の役割等について学びました。小学校 19校 延べ受講者数 1,210人

④ 出前家庭教育講演

中学生の保護者を対象に、思春期の子どもの心理や親の対応等について学びました。中学校 11校 延べ受講者数 2,371人

(2) 子どもの学び舎 ―夏休み子ども自習教室―

夏休み期間中の小学生の学習習慣の維持を目的に、市内11公民館にて様々な内容で学習サポートを行いました。48コース 延べ受講者数 3,005人

(3) 市民セミナー

① 「コウノトリをシンボルとした野田における自然再生・保全活動を学ぶ

～次世代に残そう！生き物のにぎわう故郷を私たちの手で～

次世代に豊かな自然を残すために、今私たちができることを考え、生物多様性を保全・再生するための市の自然保護事業について理解を深めました。延べ受講者数 39人

② 「あたたかい地域をめざして ～気づきのステップ～

ユニバーサルデザインや補助犬などの話題から、誰もが暮らしやすい「あたたかい地域」をイメージし、くらしの中の人権について改めて考えることができました。延べ受講者数 47人

③ 「身近な防災 ～災害に備える～

地震・火山・風水害等の自然災害の実態と現代社会や経済に与える影響などについて、様々な視点から考え、家庭・地域・生命を災害から守ることを学びました。延べ受講者数 44人

(4) 各種講座

① 青少年教育 22講座 延べ受講者数 3,843人

② 女性教育 8講座 延べ受講者数 1,602人

③ 成人教育 64講座 延べ受講者数 5,024人

④ 高齢者教育 10講座 延べ受講者数 3,885人

(5) パソコン講座

主に野田公民館の情報活用コーナーを会場にパソコン講座を開設し、日常生活に即したテーマにおいて、インターネットやワード、エクセル等の基本操作を学びました。

15講座 延べ受講者数 1,220人

(6) その他

①発表会	延べ参加者数	1,929人
②作品展	延べ参加者数	7,685人
③各種行事	延べ参加者数	27,408人

公民館利用状況

公民館名	主催及び共催		貸 館		計	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
中央公民館	94	4,416人	3,500	113,425人	3,594	117,841人
野田公民館	533	21,113	2,330	61,313	2,863	82,426
東部公民館	67	5,827	2,474	30,958	2,541	36,785
南部梅郷公民館	103	10,771	3,096	40,693	3,199	51,464
北部公民館	121	5,078	2,277	32,485	2,398	37,563
川間公民館	50	1,635	861	10,451	911	12,086
福田公民館	66	3,955	1,435	19,867	1,501	23,822
関宿中央公民館	57	2,953	1,561	15,285	1,618	18,238
関宿公民館	72	1,829	1,119	8,069	1,191	9,898
二川公民館	75	3,293	1,362	12,338	1,437	15,631
木間ヶ瀬公民館	91	5,904	1,386	15,935	1,477	21,839
計	1,329	66,774	21,401	360,819	22,730	427,593

※ 利用者数には、登録を必要とする利用者数及び小ホールの利用者数を含む。

登録を必要とする利用状況（再掲）

	公民館名	登録者数（延べ登録者数）	延べ利用者数	登録の方法
情報活用コーナー	野田公民館	214 (20,102)人	18,747人	随時受付
リフレッシュルーム	野田公民館	140 (3,520)	19,964	講習会月3回開催
ビデオ編集室	野田公民館	0 (215)	0	

15 公民館機能の充実

南部梅郷公民館の区域が新たに下水道供用開始区域となったため、公共下水道への接続工事を実施しました。

関宿中央公民館の水道配水管に錆が発生し濁り水が出たため、水道配水管の取換工事について3年間の年次計画により、25年度に調理実習室、26年度に1階給湯室、事務室、男女各トイレ、27年度は2階給湯室、男女各トイレの給水管工事を実施し、全て完了いたしました。また、関宿中央公民館の空調機（冷凍機）ポンプが修理不能となり、新規で各部屋に空調機を導入するため、空調設備改修工事の設計委託を実施いたしました。

事業名	内 容
南部梅郷公民館公共下水道接続工事	公共下水道への接続工事
関宿中央公民館水道給水管改修工事	水道給水管の取換工事
関宿中央公民館空調設備改修工事設計業務	空調設備改修工事設計

16 川間公民館の建設

昭和 46 年 3 月の建築で、市内公民館で最も古く老朽化が進んでいる川間公民館について、地域の生涯学習の拠点であるとともに災害時の避難所・支部連絡所の機能を果たすため、新たに建設しようとするものです。

川間公民館の新築を進めるに当たり、川間公民館建設検討懇談会より、平成 25 年 10 月に建設位置及び規模等の意見を集約した第 1 回中間報告、27 年 1 月に各部屋の施設設備のあり方についての第 2 回中間報告が提出され、26 年度には、第 1 回中間報告を反映した用地測量、地質調査を実施いたしました。

また、第 2 回中間報告を基に、26 年度、27 年度の 2 か年事業で設計を進め、懇談会や福祉団体との協議を経て、実施設計を完了いたしました。新築工事については、27 年 12 月に入札を実施し、同月市議会定例会での契約の議決を経て契約を締結し、28 年 1 月に着手しました。

社 会 体 育 課

1 指導者講習会

市民スポーツの競技力向上と生涯スポーツ人口の拡大を図るため開催しました。基礎・基本を大事にしながら、競技者個々がより向上していくためのポイントを幅広い視点で捉え、それらに対する適切な指導方法を享受することができました。また、スポーツ種目の持つ運動特性を的確に把握するとともに、競技レベルに応じた運動の楽しみ方についても学ぶことができました。

講習会名	実施日	会場	対象	講師名	参加者人数
空手道指導者講習会	9月13日(日)	関宿総合公園体育館	空手道指導者	杉崎 忍 他	24

2 スポーツ大会

小学生から高齢者までの幅広い年齢層の市民が参加できる種目を設定して大会を開催しました。種目毎に参加対象者の競技レベルを考慮し実施しましたので、白熱した接戦が繰り広げられました。また、大会を通し参加者相互の親睦を深めることもできました。各種目とも、体育協会の専門部の協力により公正で的確な審判技術に基づき円滑な競技運営がなされました。

大会名	実施日	会場	対象	参加者人数
グラウンド・ゴルフ大会	9月19日(土)	関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場	市民	189
市民駅伝競走大会	11月22日(日)	総合公園内周回コース	市内小中高・一般	795
関宿城マラソン大会	1月31日(日)	関宿城博物館周辺河川敷特設コース	市民及び近隣市町民	中止

3 健康体力づくり運動

市民誰もが、健康で明るい生活を営み、実りある人生を積極的に送っていただくため部門毎に実施しました。スポーツ推進委員の協力を得て開催した各種事業には、市民はもとより近隣市町から多くの参加者がありました。健康・体力づくりの取り組みは着実に市民の間に広がりを見せています。

行事名	実施日	会場	対象	参加者人数
手づくりフェスティバル	6月6日(土)	総合公園体育館	市民	316
健康づくりフェスティバル	10月18日(日)	保健センター及び駐車場広場	市民	1,743 (体力測定) 96

4 スポーツ推進委員主催事業

生涯スポーツ普及のため、誰でも気軽に楽しめる軽スポーツの紹介を兼ねて各種の大会を開催しました。この事業(大会)を通し、着実な軽スポーツ人口の拡大を図ることができました。また、東葛飾地区(4市)内における参加者相互の親睦を深めることもできました。

行事名	実施日	会場	対象	参加者人数
ウォーク in 手賀沼	5月23日(土)	手賀沼周辺コース	近隣市民	208
オーバルボール・室内ペタンク大会	6月28日(日)	野田市総合公園体育館	各市代表	176
ポールウォーキング実技研修	11月7日(土)	鎌ヶ谷市福太郎スタジアム	近隣市民	85

5 スポーツ少年団関連事業

近隣市町チームとの交流を通し、技術の向上を図るとともに団員相互の親睦を深めることを目的に各種目で大会を開催しました。参加団員（チーム）の技能レベルも年々向上しており、各種目で熱戦が繰り広げられました。

<スポーツ少年団近隣市町交流大会>

行 事 名	実施日	会 場	対 象	参加者人数
ミニバスケットボール	5月30日(土) 6月6日(土)	関宿総合公園体育館	市内及び近隣 スポーツ少年団	645
サッカー	6月28日(日)	尾崎小学校		300
空手道	7月12日(日)	関宿総合公園体育館		180
バレーボール	8月9日(日)	総合公園体育館		130
合 計				1,255

6 生涯スポーツ推進事業

野球を通して、市民のスポーツ意識と競技力の向上を目指し次のカリキュラムで実施しました。参加者は、野球の持つ魅力を深く堪能することができました。

行 事 名	実 施 日	会 場	対 象	参加者人数
野球 女子プロ野球選手による野球教室 (基本練習・ミニゲーム等)	8月12日(水)	総合公園野球場	市民	41

7 総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数
大 体 育 室	1,042	31,256	395	18,460	1,437	49,716
小 体 育 室	1,497	12,547	340	2,726	1,837	15,273
柔 道 場	298	3,361	211	3,645	509	7,006
剣 道 場	230	1,406	117	1,350	347	2,756
会 議 室 等	344	4,375	90	1,042	434	5,417
トレーニングルーム	-	38,024	-	-	-	38,024
計	3,411	90,969	1,153	27,223	4,564	118,192

8 総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数
野 球 場	162	10,240	45	5,422	207	15,662
陸上競技場	1,537	20,754	823	28,281	2,360	49,035
庭 球 場	10,021	21,502	3,354	8,920	13,375	30,422
自由大広場	65	1,994	55	2,605	120	4,599
芝生広場	954	13,144	0	0	954	13,144
スポーツクライミングウォール	-	562	-	-	-	562
水 泳 場	-	18,749	-	25,982	-	44,731
小計	12,739	86,945	4,277	71,210	17,016	158,155
スケートボードパーク	-	-	-	-	-	614
合計	-	-	-	-	-	158,769

9 関宿総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数
メインアリーナ	772	20,801	788	29,626	1,560	50,427
サブアリーナ	1,477	16,452	454	6,054	1,931	22,506
会議室等	565	5,587	131	1,348	696	6,935
トレーニングルーム	-	42,776	-	-	-	42,776
計	2,814	85,616	1,373	37,028	4,187	122,644

10 関宿総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数	回数	利用者延人数
グラウンド・ゴルフ場	3,067	22,376	3	12	3,070	22,388
フットサル場	49	412	74	669	123	1,081
計	3,116	22,788	77	681	3,193	23,469

11 体育施設等利用状況

施設名	回数	利用者延人数
川間体育館	521	7,555
福田体育館	1,545	16,666
福田運動場・野球場	252	4,580
福田運動場・庭球場	726	4,880
生涯スポーツ北広場	249	4,879
岩名調整池庭球場	284	2,103
座生川1号調節池スポーツ広場	19	713
南部地区スポーツ広場(グラウンド)	491	77,475
南部地区スポーツ広場(庭球場)	356	25,726
関宿少年野球場	120	6,248
関宿ふれあい広場(野球)	72	31,509
関宿ふれあい広場(サッカー)	45	15,912
関宿みんなのスポーツの広場	96	3,997
計	4,776	202,243

12 春風館道場利用状況

施設名	利用件数	利用者延人数
剣道場	1,386	11,208
柔道場		1,903
弓道場	968	2,990
計	2,354	16,101

青 少 年 課

1 オープンサタデークラブ

(1) 目 的

土曜日に地域の教育力を活用した課外活動を行うことにより、子どもたちに体験を通じて「豊かな人間性の育成と共に規範意識を育む」場を創出するもの。

(2) 実 施 日 第1・第3土曜日

(3) 実 施 講 座

会場名 (26会場)	講座名 (34講座)	平成27年度年間集計		
		延べ申込者数(人)	延べ出席者数(人)	出席率(%)
第一中	柔道	126	45	35.7
清水台小	剣道	268	136	50.7
	スナッグゴルフ	149	109	73.2
中央小	ことっ子くらぶ	343	208	60.6
	囲碁	222	146	65.8
樺のホール	茶道	181	155	85.6
勤労青少年ホーム	和太鼓	571	334	58.5
柳沢小	ティーボール	468	256	54.7
	クラフトくらぶ	691	399	57.7
宮崎小	バドミントン	1,612	880	54.6
市民会館	生け花	226	199	88.1
	日本舞踊クラブ	286	208	72.7
東部小	生け花	131	114	87.0
南部小	理科クラブ	324	198	61.1
南部梅郷公民館	茶道	172	127	73.8
みずき小	剣道	340	215	63.2
	図工くらぶ	471	246	52.2
山崎小	生け花	147	136	92.5
福一小	剣道	149	70	47.0
二ツ塚小	絵画教室	606	356	58.7
	柔道	180	114	63.3
北部公民館	日常のお作法	307	172	56.0
七光台小	バドミントン	797	473	59.3
	書道	336	179	53.3
北コミ	茶道	164	133	81.1
岩木小	アートクラブ	639	379	59.3
	剣道	371	258	69.5
川間小	バドミントン	1,116	776	69.5
尾崎小	ハワイアンフラ	269	179	66.5
関宿小	ミニバスケットボール	820	535	65.2
二川小	剣道	314	211	67.2
関根名人記念館	将棋	550	388	70.5
木間ヶ瀬小	バドミントン	652	405	62.1
関宿中央小	剣道	280	232	82.9
合	計	14,278	8,971	62.8

2 子ども会ジュニアリーダー養成講習会

子ども会のリーダーとして活動するための理論・方法・実技の修得ができました。

期 間 4月～2月

会 場 青少年センター他

延参加者数 197人

No.	学 習 課 題	講 師
1	開講式 子ども会の意義、屋内ゲームを楽しもう	野田市子ども会 育成者・指導者
2	子ども会のしくみ、子ども会活動のいろいろ、子ども会と安全、共同・個人装備の使い方	
3	共同・個人装備の使い方、活動技術	
4	共同・個人装備の使い方、活動技術	
5	キャンプ事前説明会、活動技術	
6	キャンプ研修会2泊3日	
7	子ども会活動の進め方、ジュニアリーダーの誇りと役割	
8	なわとび、ニュースポーツ	
9	文化芸能活動	
10	児童文化活動	
11	児童文化活動	
12	子ども会活動の進め方、創作活動	
13	子ども会と安全、レクリエーション活動ほか	
14	児童文化活動、ゲームを楽しもう、閉講式	

3 ふるさと伝承講座

風俗・習慣等の伝承を通して世代間の交流を図ることができました。

内 容	開催日	会 場	延参加者数
地域人材の指導により、竹とんぼやお手玉等といった遊びを通して、昔の生活を体験した。	1月29日 2月5日	南部小学校	244人

4 各種行事

行 事 名	開 催 日	会 場	対 象	延参加者数
青少年柔剣道大会	4月19日	総合公園体育館	小・中・高・一般青年	387人
子ども釣大会	6月6日	旧関宿クリーンセンター	小・中学生	380人
こどもまつり	10月25日	北部小学校	子ども	約800人
少年野球教室	11月29日	総合公園野球場	小・中学生、指導者	302人
親子映画会	3月6日	野田市文化会館	親子	約400人

5 補導活動

青少年の非行防止と環境浄化のために、駅周辺や大型店を中心として市内全域で街頭補導を行いました。

(1) 街頭補導実施状況

補導時間帯	回 数 (回)	従事者数 (人)	補導少年数 (人)		
			男	女	計
午前 (9時～11時)	356	832	30	5	35
午後 (2時～5時)	359	868	40	26	66
夜間 (6時～9時)	39	228	2	0	2
計	754	1,928	72	31	103

(2) 青少年センター利用状況

主催及び共催		貸 館		計	
回数	利用者 (人)	回数	利用者 (人)	回数	利用者 (人)
160	729	249	4,483	409	5,212

6 関宿あおぞら広場利用状況

利用目的	件数	利用人数			
		大人	小学生以下	中学生	計
キ ャ ン プ	25件	279人	166人	65人	510人
バ ー ベ キ ュ ー	9	202	86	9	297
グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ	247	3,979	0	0	3,979
会 議	10	142	15	0	157
そ の 他	23	410	60	20	490
計	314	5,012	327	94	5,433

文化センター

1 文化会館自主文化事業

(1) 大ホール

事業名	実施日	入場料等	入場者数(人)
戦後70周年記念事業 映画「日本のいちばん長い日」試写会	8月4日	入場無料 整理券発行(はがき応募による)	858
しまじろうコンサート 「しまじろうとロボットのくに」 (2回公演)	9月23日	1,960円(全席指定)	1,632
ミュージックフェスタ2016	3月20日	一般500円 高校生以下100円 (全席自由)	1,073

(2) 小ホール

事業名	実施日	入場料等	入場者数(人)
ファゴットアンサンブル ACEROコンサート in 野田	8月29日	一般 前売2,000円 当日2,500円 学生 前売1,500円 当日2,000円 (全席自由)	208
第12回 けやき寄席	2月14日	前売1,000円 当日1,200円 (全席自由)	187

2 利用状況

施設名	開館日数(日)	利用日数(日)	利用者数(人)
文化会館(大ホール)	103	93	92,277
櫺のホール(小ホール)	315	151	24,138
勤労青少年ホーム	293	293	26,841

博 物 館

1 特別展

「生誕 180 年 押絵師 勝文齋～野田にやってきた江戸・東京文化」

会 期 10 月 17 日～12 月 17 日

入館者数 7,254 人

押絵師である勝文齋の生誕 180 周年を記念し、明治 17 年の琴平神社例大祭で奉納された勝文齋作押絵行灯 41 点を展示したほか、勝文齋の携わった作品や、その背景となった江戸・東京と野田を結ぶ資料を紹介し、勝文齋と野田の関係や地域の歴史を知り、理解を深めてもらう機会としました。

2 企画展

市民参加型の企画展として市民の文化活動報告展などを行い、新たな市民交流を促すことにより、市民のキャリアデザインに寄与することができました。

展 覧 会 名	会 期	入場者数 (人)
野田に生きた人々 その生活と文化 2015	4 月 4 日～ 7 月 6 日	7,220
白黒アート！多彩な世界	7 月 18 日～10 月 5 日	7,211
おばあちゃん、おじいちゃん これ、な～に？ なつかしの暮らしと道具	1 月 4 日～ 3 月 21 日	8,104

3 収蔵品特別展示

展 覧 会 名	会 期	入館者数 (人)
高島野十郎の油彩画「御苑の大樹」	5 月 3 日 ～5 月 31 日	2,469

4 講座・教室

(1) 特別展・企画展関連事業

①特別展「生誕 180 年 押絵師 勝文齋～野田にやってきた江戸・東京文化」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
学芸員によるギャラリートーク	当館学芸員	7	75
講演会「「連」と通人ネットワーク」	田中優子氏	1	45
ワークショップ「初めての押絵作り」	宮脇豊子氏	1	28

②企画展「野田に生きた人々 その生活と文化 2015」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
子ども体験教室 「古代のアクセサリー勾玉をつくろう！」	当館学芸員	3	83

③企画展「白黒アート！多彩な世界」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
作者によるギャラリートーク	出品者	2	20

④企画展「おばあちゃん、おじいちゃん これ、な～に？ なつかしの暮らしと道具」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
ギャラリートーク「昭和よもやま話」	なつかしの道具 探究会	2	9
使ってびっくり！おばあちゃん・おじいちゃん の道具 (体験講座)	なつかしの道具 探究会	2	85

(2) キャリアデザインを支援する事業

講座・教室名	講師名	回数(回)	延べ受講者数(人)
自主研究グループ育成連続講座 「やってみよう昔の農業体験」	当館学芸員	4	38
キャリアデザイン連続講座 「日常のストレスとどう向き合うか ～暮らしの中のメンタルヘルス～」	坂巻美和子氏	3	29

(3) 親子を対象とした講座

講座・教室名	講師名	回数(回)	延べ受講者数(人)
親と子の茶道講座「飲もう！たてよう！お抹茶体験」	河面宗正氏	2	34

5 ミュージアムコンサート

開催日	事業名	出演者・出演団体	来場者数(人)
7月26日	「ピアノでチャレンジ」	市民5名	40
3月12日	「昭和の名曲を楽しもう！」	大柴こういち氏	155

6 呈茶席

開催日	協力者・協力団体	来場者数(人)
5月10日	野田市茶道協会	51
11月15日	野田市茶道協会	72

7 図書の刊行

- ・特別展図録『生誕180年 押絵師 勝文斎～野田にやってきた江戸・東京文化』
- ・戦後70周年記念誌 貫太郎翁の思い出

8 戦後70周年記念事業

鈴木貫太郎記念館特別展

会 期 8月4日～8月16日

入館者数 3,388人

「今も生きている貫太郎翁の心」と題して貫太郎翁が揮毫した扁額、掛け軸等の展示を行うとともに、板谷波山作「葆光彩磁葡萄紋様花瓶」、終戦の詔書(写)、愛用の剃刀を展示しました。

9 利用状況

郷土博物館	29,789人
旧花野井家住宅	5,962人
鈴木貫太郎記念館	13,907人

図 書 館

1 行事等

実施日	行 事 名	参加者数
4月～3月 (月3回)	ブックスタート 3ヶ月健診時に、絵本の読み聞かせの大切さを伝えながら、親子に絵本等を贈りました。 (保健センター及び閑宿保健センターにて実施)	1,007組
4/19	図書館子どもまつり 子ども読書の日(4/23)を記念し、全館において、子どもの読書推進のためのイベントを実施した。(おはなし会、図書館クイズ、しおりプレゼント、工作教室等) (興風・南・北・せきやど図書館にて実施)	興風 443人 南 229人 北 135人 せきやど 68人
5/20～ 6/30	展示事業「図書館資料の活用事例」展 (興風図書館にて実施)	—
7/18～ 8/31	夏休み子ども読書スタンプラリー (南・北・せきやど図書館にて実施)	南 796人 北 1,020人 せきやど 627人
7/19～ 8/31	展示事業「科学絵本の世界」展	—
8/6	夏休み図書館講座「しょうゆ塾」 (興風図書館にて実施)	37人
10/14 11/15 12/12 1/28 3/9	おはなしボランティアステップアップ研修(全5回) 講師 秋葉恵子氏(瀬田文庫) (興風図書館にて実施)	23人 23人 19人 25人 23人
11/10～ 12/18	展示事業「サンタクロースのこと しってる？」展 (興風図書館にて実施)	—
11/12	図書館講座「クラフトバンド小物作り体験教室」 講師 クラフトバンドエコロジー協会 (興風図書館にて実施)	19人
12/6	図書館講座「サプリ・健康食品のウソ?ホント?」 講師 左巻健男氏(法政大学教授) (興風図書館にて実施)	47人
2/20	図書館リサイクル市 (興風図書館にて実施)	216人
2/21～ 3/23	展示事業「刀にふれる」展 (興風図書館にて実施)	—

3/10	図書館講座 「私たちが住んでいる土地と災害－自然災害と地図の役割－」 講師 廣瀬勝氏（国土地理院技術専門員） （興風図書館にて実施）	24人
毎週土曜日	おはなし会等 えほんの会・すてっぷ1（3歳から） 興風図書館	222人
毎週土曜日	えほんの会・すてっぷ2（4歳から） 興風図書館	187人
毎週日曜日	ふしぎの国のおはなし会（5歳から） 興風図書館	192人
第1日曜日	科学あそび教室（小学生） 興風図書館	115人
毎週土曜日	えほんのじかん（3歳から） 南図書館	397人
毎週土曜日	えほんとおはなしのじかん（5歳から） 南図書館	380人
毎週水曜日、 第2・第4土曜日	本とおはなしの会（5歳から） 北図書館	415人
毎週水曜日	えほんの会（3歳から） 北図書館	263人
毎週日曜日	にじのおはなし会（5歳から） せきやど図書館	197人

2 図書館各種利用統計

①貸出利用登録

(人)

区分	平成27年度	平成26年度	対前年度比較
興風	19,860	20,416	△556
南	9,888	10,038	△150
北	11,051	11,173	△122
せきやど	6,834	7,042	△208
合計	47,633	48,669	△1,036

②貸出点数

(点)

区分	平成27年度	平成26年度	対前年度比較
興風	452,322	444,074	8,248
南	228,721	222,290	6,431
北	241,467	232,280	9,187
せきやど	116,105	119,310	△3,205
合計	1,038,615	1,017,954	△20,661

※平成27年度開館日数 興風 310日、南 307日、北 307日、せきやど 307日

③予約サービス

(件)

区分	件数	受付状況		処理状況（非所蔵分）		
		所蔵	非所蔵	購入	借用他	提供不可
興風	69,025	65,722	3,303	1,586	1,694	23
南	47,662	45,243	2,419	1,042	1,355	22
北	51,136	49,197	1,939	904	1,024	11
せきやど	16,159	15,697	462	131	330	1
合計	183,982	175,859	8,123	3,663	4,403	57

④レファレンス

(件)

区分	件数
興風	1,229
南	866
北	1,816
せきやど	1,621
合計	5,532

⑤ハンディキャップサービス

登録利用者	15人
録音図書類の貸出（来館）	216巻
録音図書類の貸出（宅送）	409巻
図書の貸出（宅送）	907冊
CDの貸出（宅送）	38点
DVDの貸出（宅送）	2点
対面朗読室の貸出	4回／延利用者数 14人
⑥興風図書館第1会議室の利用状況	171回／延利用者数 2,552人
⑦視聴覚ブースの利用状況	興風 2,682回／延利用者数 3,009人 せきやど 1,853回／延利用者数 2,353人

3 蔵書状況

①図書

(冊)

区分	興風	南	北	せきやど	合計
一般書 (うち郷土資料)	321,089 (23,581)	60,679 (2,971)	64,772 (3,093)	51,501 (5,136)	498,041 (34,781)
児童書	42,505	17,942	16,008	15,453	91,908
合計	363,594	78,621	80,780	66,954	589,949

②視聴覚資料

(点)

区分	興風	せきやど	合計
CD	10,473	6,895	17,368
ビデオテープ	2,394	1,612	4,006
DVD	1,018	891	1,909

③ハンディキャップサービス資料

区分	興風
録音図書	1,527巻
点字図書	296冊

4 コミュニティ会館利用状況

区分	南コミュニティ会館	北コミュニティ会館	中央コミュニティ会館	関宿コミュニティ会館	合計
利用件数	4,854件	5,453件	2,662件	1,121件	14,090件
利用人数	52,040人	65,003人	26,510人	17,765人	161,318人

学校教育

I 平成28年度基本方針・重点目標・具体的施策

学 校 教 育 課

1 基本方針

野田市学校教育においては、学校と地域が一体となり、特色ある学校の創造を通して、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえた幼児・児童・生徒の育成を目標としている。

次の世代を担う、創造力あふれる心豊かな人材の育成に向けて、学校教育の充実が必要である。そのため、「確かな学力」の定着をめざし、本市独自の教育環境整備事業の分析・検証を踏まえ施策を再構築したり、二学期制及び土曜授業の趣旨を生かし、多様な学習の機会を設けていく。

子どもの教育は学校だけではなく、保護者・地域との相互の連携が重要であるという観点から、平成19年度に「のだ教育の日」を制定した。平成28年度も引き続き地域に立脚した教育環境風土をつくり、安全安心な教育環境を確保し、様々な学習ニーズ、併せて保護者・地域のニーズに対応していく。

2 重点目標

- (1) きめ細かな教育を行うための人的措置をはじめとする教育環境整備事業の分析・検証・推進を図る。
- (2) 特別な教育的ニーズに応じた就学等に関する体制の充実を図る。
- (3) 中長期的な見通しを持った市内及び市外との人事異動により、教職員の育成及び学校教職員組織の充実強化を図る。
- (4) 各種検診の充実、生活習慣病の予防と対策、感染症の予防、薬物乱用防止教育の充実等学校保健活動の推進を図る。
- (5) 安全安心で栄養価を確保したおいしい給食を提供するとともに、食に関する指導の充実と保護者への啓発を図る。

3 具体的施策

(1) 教育環境整備の見直し及び推進

① 土曜授業実施状況の把握と検証

土曜授業の導入により、土曜日の活用を有意義なものとするとともに、全児童生徒に対してよりきめ細かで質の高い指導を行い、基礎基本を定着させ学力向上を目指していく。また、各学校の課題を明確にし、その対策について、他校の事例も参考にしながら改善が図れるよう教育委員会として指導助言を行う。

② 学校評議員制度の活用

学校評議員制度により、地域に開かれた学校づくりを目指し、学校運営や教育活動に関する事項、学校と家庭や地域社会との連携に関する事項等についてご意見をいただき、学校運営に生かしていく。

※学校評議員 151人(1校5人以内)

③ 学校図書館司書の配置事業

図書館運営では、図書の貸し出し・整理に加えて、図書の質・量の充実、教科での活用に力を入れる。そのため、4校に学校図書館司書を配置し、1名はスーパーバイザーとして市内の学校に拠点を置き、要請のあった学校に出向き、要望に応じ支援をしていけるようにする。

配 置 期 間	配 置 校
4 月 ~ 3 月	東部小、川間小、尾崎小、関宿中央小

④ 療休等補助教員の配置事業

小中学校の県費負担教職員が、病気・けが・その他の事由で休む場合に、県費負担教職員が補充されるまでの期間、あるいは補充されない場合に、学校運営に支障を来さないために、市費により講師を配置する。

⑤ 音楽非常勤講師の配置事業

音楽教育の充実を希望する学校へ、音楽指導に優れた講師を4人配置する。担任と講師とのチーム・ティーチングでの音楽指導、また、部活動や学校行事における音楽指導等により、児童の音楽に対する興味・関心も高まり、また、保護者・地域からも良い評価を受けている。

配置期間	配置校
4月～3月	福田第一小、福田第二小、川間小、柳沢小、二ツ塚小、木間ヶ瀬小、関宿小

⑥ サポートティーチャーの配置事業

小中学校にサポートティーチャーを配置することにより、担任も含め複数で指導にあたり個々に応じたきめの細かい授業を行う。授業内容は、算数・数学を中心に担任とのチーム・ティーチングや必要に応じ習熟度別、学習課題別等の少人数編制によるグループ学習を行う。また、学校の実情に合わせて他の教科や他の学年についても弾力的に実施する。

⑦ 中学校数学サポーターの配置事業

県費からの少人数加配を希望しながら配置のなかった中学校に、これまでのパートナーシップ事業において実績のある東京理科大学からの大学生や大学院生を、数学のチーム・ティーチング講師として派遣する。

⑧ 小中学校教職員の適正な人事異動

教育効果を高め、調和的な学校運営や学校の活性化を図るため、活発な人事交流や新規採用により適材適所の人員配置を推進し、職員構成の適正化を目指した人事を行う。

(2) 特別な教育的ニーズのある児童生徒の適正就学、就学援助、育英事業

① 特別支援学級・通級指導教室の増設と充実

特別な支援を必要とする子どもたちが年々増加傾向にある。子どもたちの教育的ニーズや保護者の要望にこたえられるように特別支援学級・通級指導教室の増設と充実に努める。

② 特別支援学級支援員の配置事業

特別支援学級に就学している児童生徒の障がいが多様化しており、一人一人の状況に合わせ、きめ細かな指導を行うために、特別支援学級支援員の配置を行っていく。

派遣校	中央小	宮崎小	東部小	南部小	川間小	柳沢小	山崎小	岩木小	尾崎小	七光台小	二ツ塚小	木間ヶ瀬小	二川小	関宿中央小	第一中	第二中	東部中	南部中	川間中	岩名中	木間ヶ瀬中	二川中	計
派遣人数	4	2	3	2	1	1	3	3	2	1	1	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	47

③ 看護師配置事業

日常生活において、医療行為が必要な児童に対する安全の確保と適切な医療ケアを行うため看護師の配置を行っていく。

④ 要配慮児童生徒支援員配置事業

通常学級に在籍し、特段の配慮を要する児童生徒に対し、適切な支援を行うため支援員の配置を行っていく。

⑤ 要・準要保護及び特別支援学級児童・生徒への就学援助

経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、「要保護及び準要保護就学援助事業」として、学校教育における必要な援助を行っていく。また、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、「特別支援教育就学奨励費補助金交付事業」として、特別支援学級への就学のための経済的な援助を行っていく。

⑥ 育英事業

経済上の理由により、大学等へ進学や就学が困難な方を対象に、育英資金の貸付を行う。

区 分	貸 与 額
大学又は専修学校(専門課程)に在学する者	月額15,000円

※平成22年度より高校生への新規貸与は廃止

(3) 幼稚園教育

① 私立幼稚園の就園奨励費の補助事業

私立幼稚園に就園させている幼児の保護者に対し、経済的負担を軽減し、幼児教育の振興に資するため、保護者の負担能力に応じ、就園奨励費補助金を交付する。

② 公立幼稚園の在り方の検討

行政改革大綱の取組方針に基づき、公立幼稚園の保育料や私立幼稚園就園児に対する助成との関係に留意しつつ、私立幼稚園を含めた幼児教育支援の視点からの検討を進める。

(4) 学校保健活動の推進

① 学校保健教育の指導・支援

各学校が計画に基づいて充実した学校保健活動を推進できるよう、必要に応じた資料の収集や的確な情報提供を行うとともに、県教育庁学校安全保健課や医師会・歯科医師会・薬剤師会・学校保健会・健康福祉センター(保健所)等との連絡調整を図りながら、適切な指導・支援に努める。

② 定期健康診断の円滑な実施

各学校における定期健康診断が円滑に実施されるよう以下の点に努める。

a 学校医・学校歯科医・学校との連携

b 結核検診については、結核対策判定委員会の指導のもと、判定結果に応じ関係機関と連携をとり適切な対応を図る。

c 各学校では、家庭との連絡により児童生徒の健康状態を的確に把握するとともに、健康診断後は結果に応じた適切な事後の措置を図る。

③ 環境衛生管理の指導・支援

児童生徒の生命を守り、心身の発達を促し、健康の保持増進、学習能率の向上、児童生徒の豊かな育成を図るために、以下の点に留意し学校環境の定期的検査や日常点検について指導・支援に努める。

a 日常点検を、授業開始時や授業中または授業終了時等の適切な時に実施する。

b 学校環境衛生管理における飲料水検査、プール水質検査、照度・照明検査、教室空気検査、ダニアレルゲン検査等を、定期的に科学的な方法で把握していく。

④ 生活習慣病健診事業

近年、生活様式の変化に伴い、成人だけでなく、小児期から生活習慣病の兆候が見られることから、その予防と健康な生活を管理していくため、以下のとおり生活習慣病予防健診を実施する。

a 実施対象 市内の小学校4年児童全員・中学校1年生徒全員(希望制)

b 健診内容 肥満度・血液検査(総コレステロール/HDLコレステロール)・血圧・尿検査

健診実施後は、結果を保護者に知らせ、必要に応じ医師から指導を受けることを勧めたり、学校における保健指導を実施したりするなど、児童生徒の適切な健康管理に努める。

また、小児期における生活習慣病対策の一環として、保護者、児童を対象にサマースクールを実施する。サマースクールでは、保健指導、栄養指導、運動指導を行う。

・サマースクール

実施日	実施場所	内 容
平成28年 7月28日	関宿中央公民館 関宿中央小学校プール	肥満防止を含め、正しい食生活や運動習慣、生活リズムなど、自分の生活習慣を振り返り、見直すよう指導を行う。平成28年度も小学校4～6年生の児童・保護者の希望者により実施。

⑤ 薬物乱用防止教育の充実

薬物乱用などの行為は児童生徒本人の心身を深く傷つけ、家庭や社会にも大きな影響を与えることを理解させるために、各学校においては、学校薬剤師、健康福祉センター、警察、麻薬・覚せい剤乱用防止センター等の各関係機関との密接な連携を図りつつ、薬物乱用防止教室等を毎年計画的に開催し、薬物乱用防止教育の充実に努める。

⑥ 労働安全衛生管理体制の充実

労働安全衛生法に基づき、学校教職員の安全と健康を確保するため野田市学校職員安全衛生管理規定により、労働安全衛生管理体制づくりをすすめる。労働安全衛生法の趣旨及び制度への理解を深め、労働安全衛生の推進を図るため、労働安全衛生連絡会議を開催する。各学校の校務分掌へ衛生委員会を位置づけし、総括安全衛生管理者（50人以下の学校は安全衛生推進者）の指名及び、面接指導体制の整備を行う。また、実施状況を見ながら、医師会、校長会との連携を密にし、着実に体制づくりを推進していく。

⑦ 感染症及び食中毒の予防の徹底と拡大防止対策

インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症及び食中毒の予防と拡大防止のため、以下の点に努める。

- a 毎日の健康観察を適切に行い、自校の状況を把握するとともに「感染症情報収集システム」を活用し、市内全域の状況を把握する。
- b 日常的な手洗いうがいの励行を図るなど、健康教育を充実させ児童生徒の予防意識を高める。
- c 学校、学校医、健康福祉センター、教育委員会が情報を交換し、相互に連携しながら感染症及び食中毒の拡大防止のための具体的方策を検討する。

(5) 学校給食の充実

① 食育の推進

近年、偏った栄養摂取や食生活の乱れなど「食」に起因する心と身体両面にわたる健康問題を踏まえ、健康教育の一環として、食を通じて自らの健康管理ができるよう、食に関する指導の充実を図る。

具体的には、栄養教諭・学校栄養職員の活用を図り、学校における食育の取り組みを家庭や地域に啓発するなど、計画的・組織的に指導を行う。

- a 各校ごとに食に関する指導の全体計画・年間計画を作成し、教育活動全体を通じて食育を推進していく。
- b 学校給食展等により、食育の取り組みを地域に啓発していく。
- c 学校給食を通じて、望ましい食事について理解と実践への意欲向上を図る。

② 地産地消の推進

野田市で生産された米や野菜等（児童生徒等が農業体験した作物を含む）を積極的に学校給食用食材として取り入れ、地場産食材の理解を深めるとともに、食に関する指導との関連を図り、児童生徒の望ましい食習慣の形成に努める。

- a 野田産特別栽培米（黒酢米・江川米）〔農協から購入〕
- b 枝豆、なす、ほうれん草、小松菜、じゃがいも、さつまいも、さといも、長ねぎ、にんじん等
〔市内農家から購入〕

③ 野田産米補助事業

児童生徒に郷土を理解し、興味関心を持たせるとともに農業振興を図るため野田産米を使用している。さらに、現在の給食費の中で学校給食の質と量を確保するため、学校給食米にかかる費用の一部を市が補助し、学校給食の充実を図っている。

④ 栄養価を確保した給食の提供（学校給食摂取基準の充実）、安全安心な給食の提供（放射能対応、食物アレルギー対応、学校給食施設における衛生管理の指導）

a 学校給食摂取基準の充実

給食食材については、文部科学省の学校給食摂取基準を基に、学校給食としてふさわしい安全で幅広い食材を使用し、適切に組み合わせることで献立内容の充実に努めていく。

b 放射性物質対応について

学校給食では、安全安心な給食を提供するため、市場に流通している安全な食材の使用を基本としながら、各調理場の担当者や市教育委員会が、国や県のホームページ等で出荷制限情報等を注意深く確認し、納品の際、産地等の確認と記録を行う。さらに調理についても、葉物については水洗い、根菜については皮をむく等きめ細やかな対応を図る。より保護者の皆様の安心を得るため、市場に流通している食品も含めた全食材の中から調理前食材の放射性物質検査及び調理後給食1食丸ごとの放射性物質検査を実施する。各施設あたり週3、8回程度の検査を行い、検査の結果については、市のホームページに掲載する。

c 食物アレルギー対応について

野田市学校給食食物アレルギー対応マニュアルに沿って、平成26年度より実施している。食物アレルギーで通常の給食を食べることのできない児童生徒がいる場合に、原因食品及び症状について、医師による「学校生活管理指導表」、「食事指示書」を基に、保護者との個別面談（保護者、管理職、給食主任、学級担任、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員等）を行い、最良の対応を決定する。対応を決定後は、対応献立表、調理指示書、食札等を作成し、アレルギー事故が起こらないよう、細心の注意を払い、複数の職員で確認をした上で、給食を提供する。

d 学校給食施設における衛生管理の指導

ア 研修

・栄養士研修

衛生面についての研修において、調理作業や施設設備の見直しを図る。

・栄養士・調理員研修

年度当初の衛生面についての研修をとおして、衛生管理の向上を図る。

イ 衛生マニュアル

文部科学省の学校給食衛生管理基準に基づいた野田市学校給食マニュアルにより衛生管理に努める。

ウ 給食施設の衛生管理の徹底

・水はねによる二次汚染の防止

・設備備品の更新

エ ふき取り検査の実施

ATP法を用いて施設設備・器具の清浄度を測定し数値化することにより、洗浄方法の確認を行い食中毒の防止に努める。

※ATP：筋肉を動かすエネルギーや、生物の体をつくるさまざまな物質をつくり出す酵素反応のエネルギー源として利用されている化学物質。ATPの存在は、生物の存在の可能性を示す

⑤ 学校給食センターの計画的な施設設備の改修

安全安心な給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に則り計画的に施設設備を改修していく。

⑥ 給食費滞納の解消（児童手当の活用等）

給食費受益者負担の原則の趣旨や公平性の観点から、給食を提供しているすべての子どもの保護者に給食費を適切に負担していただくため、学校、PTAと連携し給食費滞納の解消に努める。在籍中は学校において手紙、電話、面談、家庭訪問等により、卒業後は市教委において督促状、電話、臨戸徴収により督促を行う。また、給食費納入の意識を高めるために「給食申込書」を提出していただくとともに、悪質な滞納者には、法的措置も検討する。また、児童手当受給者は、申出により児童手当の一部または全部を学校給食費等の支払いに充てることができるため、3箇月以上の滞納者については、積極的に児童手当からの徴収制度を活用する。

⑦ 賄材料費の適正な管理

賄材料費の適正かつ厳格な処理・管理を行うため、以下のことを行う。

a 給食費収入と賄材料費の年度末の収支を合わせるため、野田産米への補助による一括清算を行う。

b 市内公立小中学校、公立幼稚園（野田市立野田幼稚園は除く）の保護者の代表による学校給食運営委員会を開催し、賄材料費の執行状況を報告し確認を受ける。

⑧ 学校給食運営委員会の実施

本市の設置する幼稚園（野田市立野田幼稚園は除く）、小学校及び中学校における給食の適切な実施を図るため、以下のことを審議する。

- a 賄材料費の執行の確認に関する事。
- b 学校給食費の未納に係る対策に関する事。
- c 地産地消の推進に関する事。
- d 学校給食費の額の改定に関する事。
- e その他学校給食の適切な実施に関する事。

(6) 所管する幼稚園、小学校、中学校の放射線量の測定及び対応

平成23年度に幼稚園、小中学校などの子ども関連施設の除染を完了した。24年度は雨どい下などの局所を含む測定、除染を完了している。今後も定期的に線量測定を続け、再び市の基準値以上になった箇所は即時除染を実施する。

指 導 課

1 基本方針

野田市教育委員会は、「学習指導要領」及び千葉県の「学校教育指導の指針」に即し、かつ、「野田市教育大綱」に基づき学校と地域社会の実態を踏まえ、確かな学力、豊かな心、健やかな体をそなえた幼児児童生徒の育成を目指し、生涯学習の基礎作りとしての、学校教育指導目標を、『学校と地域が一体となり、特色ある学校の創造とおして、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえた、たくましい幼児児童生徒を育成する。』とする。

2 重点目標

- ① 授業改革による確かな学力の向上
- ② 学級経営の充実を基盤とした安全安心な学校づくり

(1) 重点目標設定の理由

- ① 「授業改革による確かな学力の向上」について

野田市学校教育にとって重要課題は、確かな学力の向上である。野田市教育環境整備事業（※1）として数多くの施策を実施してきたが、全国学力学習状況調査やその他の調査の結果から、学力に関するさまざまな課題が明らかになってきた。

こうした課題解決のためには、授業改革は必須である。特に、「何を知っているか、何ができるか（個別の知識・技能）」のみを重視した授業から、「知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」を育成するとともに、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（主体性・多様性・協働性・学びに向かう力・人間性等）」を含めた新しい時代に必要な資質・能力の育成を目指し、学校は社会の変化に目を向け、教育が普遍的に目指す根幹を堅持しつつ、社会の変化を柔軟に受け止めていく教育課程（社会に開かれた教育課程）による授業へと改革することが必要である。

また、平日の授業に加えて、平日になかなか取り上げる余裕のない、つまづきを補う学習や発展的な学習を、よりきめ細かな体制で行う土曜授業を推進することで、確かな学力向上を目指していく。

今後も、定期的な調査等を活用しながら、さまざまな取り組みの成果や課題を検証することによって、授業改革による確かな学力向上に取り組んでいく。

- ② 「学級経営の充実を基盤とした安全安心な学校づくり」について

近年、交通事故、災害、不審者、いじめ問題等、様々な危機管理の重要性が増し、子どもたちの安全安心の確保は大きな課題となっている。

学校では、交通安全教育、防災教育、いじめ防止対策等、あらゆる危機管理に基づく安全教育を行うとともに、各学級では、一人一人の人権を守り、落ち着いた教育を行うようにしなければならない。

そのためには、教職員の安全に対する意識を高めるとともに、学級経営を充実させることが不可欠である。こうした課題解決のために、各学校における校内研究会を充実させるとともに、国、県、野田市が行う研修を通じて、教職員の使命感や倫理観、専門性を向上させ、安全で安心な学校・学級づくりに努める。

（※1）野田市教育環境整備事業・・・野田市では、これまで、学校・保護者・地域が連携、協働し、幼児児童生徒の教育活動を推進するために、キャリアデザインの考え方も取り入れながら、様々な事業を実施してきた。平成14年度から野田市教育環境整備事業として、少人数授業等講師の配置、副教本の作成・活用、サタデースクール、オープンサタデークラブの実施、武道講師派遣を中心とした社会人活用を実施。平成16年度からは、二期制を導入。平成17年度に二期制における休業日等の見直しを行い、平成18年度から理科指導助手兼地域教育コーディネーターを配置し、地元企業や地域人材を活用した「わくわく理科授業」を実施した。

また、平成19年度には、11月の第1土曜日を「のた教育の日」、前後1か月を「のた教育推進期間」とし、各種教育文化的行事の開催やいじめ解消のための教育相談実施等、学校教育の現状

や課題、解決策を地域全体で共有する機会とした。平成20年度には中学校区を単位として学校支援地域本部を設置し、21年度市内11中学校区全てに設置するとともに、公民館と連携を図り、地域で支援体制ができるように連携した。更に、平成23年度から、児童生徒の学校生活の安定を目的としたスクールサポーター・スクールサポートカウンセラーの配置を行うとともに、学力向上を目的として小学校5年への算数指導助手の重点配置を行った。平成26年度から土曜授業を開始した（サタデースクールは廃止）。また、要配慮児童生徒支援員を配置し、平成27年度からサポートティーチャー（少人数授業等講師、5年生算数指導助手、個別学習指導員を統合）を配置した。

3 具体的施策

(1) 確かな学力の育成

① 小中連携教育の推進

9か年の義務教育を見通した系統性を重視した一貫性のある体系的な教育課程を編成し、効果的な学習を行う。また、学校支援地域本部活用し、地域ぐるみで連携教育を進める。

② 土曜授業の推進

平日の授業ではなかなか取り上げる余裕のない、つまづきを補う学習や発展的な学習を、よりきめ細かな体制で行う。

③ 教職員の意識改革と授業改革

児童生徒に授業の見通しを持たせたり、コミュニケーションの場（例えば「学び合い」や「協働学習」）を意図的に仕組んだり、授業の最終段階で学んだことを振り返る場がある授業を展開するとともに、言語活動を導入した主体的に取り組む授業によって学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学習意欲）を育成する。

④ 家庭との連携による家庭学習を含めた学習習慣の定着

児童生徒の発達段階に応じて、他律的な宿題から自律的な自主学習（自学）による家庭学習の定着をめざす。

⑤ 計画的な園内・校内研修の推進

不断の研修を通じて教職員の使命感・倫理観・専門性の向上をめざすとともに、若年層教職員の資質・能力育成に努める。また、野田市教育研究会と連携をはかり、教科指導員等の有効な活用を含めて、積極的な授業公開による質の高い研修を実施する。

⑥ 学習形態の工夫による個に応じたきめ細かく質の高い指導

サポートティーチャー、ALT、要配慮児童生徒支援員、土曜アシスト等の活用によって少人数指導や習熟度別指導を適切に導入する。

⑦ 学習情報センターとしての学校図書館の積極的活用と読書活動の推進

図書ボランティア、学校図書館司書を中心とした図書館運営を推進し、児童生徒が「読書する場所」「学習する場所」として活用する機会を増やす。

(2) 豊かな心の育成

① 「道徳の時間」の充実と全体計画、年間指導計画等の工夫改善

道徳教育推進教師を中心として、学校の特色を活かし、映像教材を取り入れるなど実効性のある諸計画を作成する。また、「特別の教科道徳」（道徳科）へ向けて、いわゆる「考え、議論する」道徳科への転換をはかる。

② 豊かな人間関係づくりを核とした学級経営の充実

「豊かな人間関係づくり実践プログラム」やQ-U等、幼稚園・小中学校の実態に応じて学級のルールづくり、幼児児童生徒と教職員・幼児児童生徒同士の信頼関係づくりを展開していく。

③ 多様な体験活動を通じた社会性の育成

他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、対話的な学びの過程によって多様性の尊重や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成に努める。

④ 家庭、地域社会、関係諸機関等との連携・協力による倫理観や基本的生活習慣の育成

保護者や地域へ向けて積極的に「道徳の時間」の授業公開を行うとともに、「早寝早起き朝ご飯」の励行を行う。

⑤ 国や郷土の伝統や文化を学ぶ機会の充実

一人一人の個性や能力を生かした人間関係づくりと自他の生命を大切に作る心を育成する。

(3) 健やかな体の育成

① 体力の向上と授業改革

新体力テスト等を分析することにより、幼児児童生徒の体力向上に向けた授業の質的向上をはかる。

② 武道指導の充実

中学校体育科授業で展開する武道指導には武道指導員を配置する。

③ 望ましい生活習慣の育成

幼児児童生徒の体力・運動能力・生活習慣の課題を明確にするとともに具体的な支援が幼児児童生徒にできるようにする。

(4) 安全安心な学校づくり

① 各学校のいじめ防止基本方針に基づいたいじめの未然防止

いじめは絶対に許されない行為であり、予防及び早期発見・早期対応に向けて学校全体で取り組む体制を確立し、組織的に対応する。また、市内全ての小・中学校で年間2回のいじめアンケートの実施と追跡調査、さらに、各学校で教育相談を充実させたり、教職員の日常的な観察をしたりすることで、いじめを早期に発見して解消に向けて取り組む。

② 生徒指導の機能を重視した教育活動の推進—長欠率・不登校率の減少—

教育相談を重視した学級経営の充実に努め、わかる授業の展開と共感的な人間関係の育成に取り組むことで、長欠率・不登校率の減少を目指す。また、関係諸機関との連携及び野田市スクールサポーター・スクールサポートカウンセラーを活用しながら問題行動等に対応できる校内支援体制の構築と組織的対応に努める。

③ 学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携

交通事故防止対策や災害安全対策の実施と危険予測・回避能力を高める安全教育の充実をはかるとともに、日常の保守点検に努める。

④ 不祥事防止の徹底

不祥事根絶研修の実施やモラルアップ委員会による活動を基に、教職員としての使命感・倫理観を常に持ち続けるように努める。

⑤ 食育の推進

望ましい食習慣を身につけ、実践できる力を育成するため、各校において食に関する指導の全体計画及び年間計画を作成し、授業や学校給食を活用した食育の推進を図る。

(5) 「開かれた学校」づくりと組織的・機能的な学校経営の推進

① 「開かれた学校」づくりの推進—学校支援地域本部事業・東京理科大学とのパートナーシップ協定の推進—

学校支援地域本部の活用によって学校・家庭・地域の連携を密にし、9年間を見通した一貫性のある体系的な教育課程の編成により、キャリア教育の推進及び東京理科大学パートナーシップ協定を推進する。また、地域の教育力を積極的に活用して、より一層、地域ぐるみで児童生徒の学力向上を目指すとともに、身近な自然の保全に寄与する態度を育てる。

② 組織的・機能的な学校経営の推進

校長の学校経営方針の明確化と全職員の共通理解による組織的マネジメントを生かした学校経営を展開し、PDCAサイクルによる学校評価の実施とその結果公表による課題の明確化と改善を行う。

(6) 特別支援教育と学校人権教育の推進

① 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり

必要に応じた個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成と活用やユニバーサルデザインを踏まえた指導の充実を図る。

② 校内委員会の充実と園内、校内支援体制の確立

特別支援学級と通常学級や小・中学校と特別支援学校との交流及び共同学習の推進をはかる。さらに、スクールカウンセラーやひばり教育相談、福祉・医療関係機関等との連携や協力による望ましい教育的支援の実施、幼稚園・保育所・小学校の連携、小・中学校の異校種間交流を通じたより一貫した指導の充実に努める。

③ 「学校人権教育ハンドブック」等を活用した人権に関する研修の推進

学校、学級の中で一人一人の存在や思いが大切にされる人権尊重の視点に立った学級経営により、自他共に大切にす人権意識の向上を図り、いじめの根絶、生命を大切にする教育の実践に取り組む。

学校と地域が一体となり、特色ある学校の創造をとおして、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成する。

平成28年度重点項目

授業改革による確かな学力の向上 学級経営の充実を基盤とした安全安心な学校づくり

- 「確かな学力」とは、多様な個性の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力・意欲、学習習慣・態度などの総体。
- 「豊かな心」とは、人間形成の基礎としての社会規範意識や美意識などの豊かな人間性や社会性。
- 「健やかな体」とは、心身の調和の取れた養育と体力。

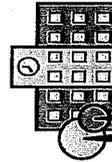
「確かな学力」の育成

- ①小中連携教育の推進
 - ・9か年の義務教育を見通した一貫性のある体系的な教育課程の編成
 - ・地域支援本部を活用した地域ぐるみで連携教育を推進
- ②土曜授業の推進
 - ・つまずきを補う学習や発展的な学習
 - ・土曜アシストの活用によりきめ細かな体制
- ③教職員の意識改革と授業改革
 - ・見通し、コミュニケーション、振り返りがある授業
 - ・言語活動を導入した主体的に取り組む授業によって学力の3要素を育成
- ④家庭との連携による家庭学習を含めた学習習慣の定着
 - ・児童生徒の発達段階に応じた家庭学習の定着
- ⑤計画的な園内・校内研修の推進
 - ・教職員の使命感、倫理観、専門性の向上
 - ・若年層教職員の資質・能力育成
 - ・野田市教育研究会と連携
 - ・積極的な授業公開
- ⑥学習形態の工夫による個に応じたきめ細かく質の高い指導
 - ・少人数指導や習熟度別指導を適切に導入
- ⑦学習情報センターとしての学校図書館の積極的活用と読書活動の推進
 - ・図書ボランティア、学校図書館司書を中心とした図書館運営を推進
 - ・児童生徒が「読書する場所」「学習する場所」として利活用する工夫



安全安心な学校づくり

- ①各学校でいじめ防止基本方針に基づいたいじめの未然防止
 - ・予防及び早期発見、早期対応に向けて学校全体で組織的に取り組む体制を確立
 - ・年間2回のいじめアンケートを実施
 - ・教育相談の充実や教師の観察によるいじめの発見
- ②生徒指導の機能を重視した教育活動の推進—長欠率・不登校率の減少—
 - ・わかる授業の展開と共感的な人間関係の育成
 - ・野田市スクールサポーター、スクールサポーターカウンセラーの活用
- ③学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携
 - ・危険予測、回避能力を高める安全教育
 - ・日常の保守点検
- ④不祥事防止の徹底
 - ・不祥事根絶研修の実施やモラルアップ委員会による活動
- ⑤食育の推進
 - ・食に関する指導の全体計画及び年間計画を作成



「豊かな心」の育成

- ①「道徳の時間」の充実と全体計画、年間指導計画等の工夫改善
 - ・考え、議論する「道徳科」への転換
- ②豊かな人間関係づくりを核とした学級経営の充実
 - ・学級のルールづくり、幼児児童生徒と教職員、幼児児童生徒同士の間関係づくり
- ③多様な体験活動を通じた社会性の育成
 - ・多様性の尊重や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成
- ④家庭、地域社会、関係諸機関等との連携・協力による倫理観や基本的な生活習慣の育成
 - ・「道徳の時間」の授業公開
 - ・「早寝 早起き 朝ご飯」の励行
- ⑤国や郷土の伝統や文化を学ぶ機会の充実
 - ・自他の生命を大切にすることを育成



「健やかな体」の育成

- ①体力の向上と授業改革
 - ・体力向上に向けた授業の質的向上
- ②武道指導の充実
 - ・武道指導員を配置
- ③望ましい生活習慣の育成
 - ・幼児児童生徒の体力、運動能力、生活習慣の課題を明確化



「開かれた学校づくり」と組織的・機能的な学校経営の推進

- ①「開かれた学校づくり」の推進—学校支援地域本部事業東京理科大学とのパートナーシップ協定の推進—
 - ・東京理科大学パートナーシップ協定による連携
 - ・地域ぐるみで児童生徒の学力向上の推進
- ②組織的・機能的な学校経営の推進
 - ・組織的マネジメントを生かした学校経営
 - ・学校評価の結果公表による課題の明確化と改善



4 具体的方策

(1) 平成28年度野田市教育研究会運営計画

① 目的

野田市の実態に即し、学校教育の全教科、領域等にわたる研修活動を通して教職員の専門性、力量を高め、教育の質の向上、並びに調和的進展を図る。

② 運営方針

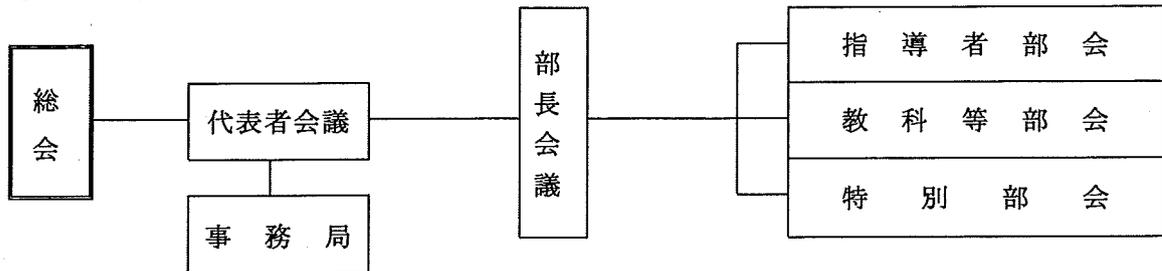
28年度研修テーマ

学習指導要領が目指す「確かな学力」の定着
～小中連携教育の推進をとおして～

ア 研修テーマに基づき、授業実践に即した研究を推進する。

イ 実技研修を加えて専門的な技術を高める。

③ 研究組織



④ 各部会の組織と運営

ア 指導者部会

- ・校長、教頭、教務主任、研究主任の各部会からなる。
- ・研修日程は別に定める。

イ 教科等部会

- ・各教科等部会の部員は、担当者又は希望者とするが、1人1部会に参加し、なるべく平均化するように学校の実情に応じて調整する。
- ・研究主題の設定にあたっては、野教研の研修テーマに基づいた教科等の課題等に十分考慮して決定する。部長選出は立候補とする。(再任は妨げない)
- ・部会開催は年3回とする(5月・8月・11月)。
- ・開始時刻は、原則として14時30分とする(学校事務部会は14時開始)。

ウ 特別部会

- ・部員は各学校における担当者、又はそれに代わる希望者とする。
- ・部会の回数、内容、開始時刻については、授業時数確保の観点で計画し、代表者会議で調整する。時によっては、実践資料の交換をもって部会開催にあてることができる。
- ・研究(研修)の内容によっては、各種教育関係機関との連携や共同で部会を開催する。

エ 各ブロック研修

- ・市内4ブロックにおいて、ボトムアップ研究公開研究会を開催する。

(2) 地域教育プラットフォーム事業「学校支援地域本部」

地域の様々な人材・教育資源を生かし、学校教育、社会教育及び家庭教育との連携を図る体制づくりを目指す。平成20年度、市内全中学校区に学校支援地域本部を設置し、学校支援地域本部には、「地域ルーム」を整備するとともに、地域教育コーディネーターを配置し、支援活動の拠点としている。本年度は、学校支援地域本部の活動を促進する中で、地域の様々な教育資源を学校教育に導入し、活用を図ることにより、児童生徒の学力の向上、地域の特徴を活かした学校づくり、学校教育環境の整備を推進していく。また、社会教育課と公民館によるボランティア養成講座で地域人材の発掘育成を行い学校教育に導入している。

(3) キャリア教育実践プロジェクト

小学6年生の職業に直接かかわる体験活動を実施し、中学2年生の3日間連続職場体験学習の充実とともに、小中9年間を見通したキャリア教育を推進していく。

キャリア教育実践プロジェクトの実施は、望ましい職業観・勤労観の育成にとどまらず、地域社会に小中学生が積極的に出て行くことにより、地域と共に子どもを育てる絶好の機会と捉え、「地域の子どもは、地域が育てる」「地域の子どもは、地域に生きる」という考え方を含めて実践することで、今まで以上に子どもと地域社会の交流を深めていく。

(4) 特別支援教育体制推進

野田市では平成19年度より、「野田市特別支援教育連携協議会」・「野田市特別支援教育専門家チーム」を設置し、特別支援教育を推進している。

「野田市特別支援教育連携協議会」では、学校・家庭が一体となり、各関係機関が、乳幼児期から生涯にわたる支援の橋渡し（連携）の在り方を協議している。「野田市特別支援教育専門家チーム」は、各学校の校内体制整備についての指導・助言及び校内体制では支援が難しい事例について指導・助言をして下支えを行っている。

(5) 特別な教育的ニーズのある児童生徒の適正就学

① 児童生徒の就学指導

より一層の適正就学指導を図り、持っている力を十分に伸ばしていくために、児童生徒一人一人の教育的ニーズ及び本人・保護者の意向をきめ細かく把握し、計画的かつ継続的に教育支援活動を行っていく。

② 就学相談事業

小学校入学前に、障がいがある等で特別の配慮が必要と思われる子どもの保護者との相談を通して、関係機関と連携をとりながら、教育的ニーズを的確に把握するとともに、保護者の理解と納得が得られるように、就学に関する的確な情報を提供し、適切な就学に向けた指導、助言を行っていく。

(28年5月1日在籍数)

区分	小学校	中学校
特別支援学校	53	31
特別支援学級	168	93
通級指導教室	323	

(6) 東京理科大学とのパートナーシップ協定

東京理科大学と野田市教育委員会とのこれまでの連携・協力関係をさらに拡充・発展させ、「野田市教育環境整備事業」を推進し、野田市の子どもたちの「確かな学力」の向上、およびそのための教員の資質・能力（教科指導力）の向上を図る。

また、パートナーシップ協定を、野田市における教育環境の人的基盤整備の中核的なものの一つとして位置付け、学校と大学・地域との協働を推進する。

連携事業として、院生・学生派遣事業、児童生徒体験学習、教員研修事業、研究・開発事業からなる。

(7) 社会人活用

中学校における武道指導充実のために、柔道と剣道の外部人材を活用し、各中学校に配置している。中学校体育教諭とティームティーチングにより生徒に指導することにより、武道に対する関心・意欲の向上を目指している。また、新学習指導要領完全実施に伴い武道指導のできる体育教員を育成していく。

※ 教育委員会等関連行事

- ① 自然科学作品展 9月10日(土)・11日(日)
- ② 市内小中学校音楽会 10月19日(水)・20日(木)
- ③ 野田市小中学校陸上競技大会 小学校 6月8日(水) 中学校 6月16日(木)
- ④ 子ども人権作品展 12月1日(木)～12月6日(火)
- ⑤ たんぽぽ作品展 2月9日(木)～14日(火)
- ⑥ 文集「野田」発行 2月下旬
- ⑦ 中学校弁論大会 11月8日(火) 川間中
- ⑧ 研究集録「野田教育」第48号発行 5月上旬
- ⑨ 給食展 10月18日(日)

(8) 土曜授業

市内全ての児童生徒に、「きめ細かく」そして「質の高い」指導を伴う学習機会を提供することを目的に、本年度月2回を原則として(第2土曜及び第4土曜)、年間15回実施していく。

土曜授業では、学校の実情に合わせてカリキュラムを組み、土曜授業アシスタント等の協力を仰ぎながら、少人数指導や習熟度別指導などに取り組んでいく。

II 幼児・児童及び生徒の状況等

○ 公立幼稚園の現状

(平成28年5月1日現在)

区分 幼稚園名		学級数				在園者数(人)			
		3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
公立	野田		2	2	4		51	55	106
	関宿南部		1	1	2		30	31	61
	関宿中部		1	1	2		24	27	51
	小計	0	4	4	8		105	113	218

○ 児童・生徒数及び学級数
(1) 小学校

(平成28年5月1日現在)

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計		前年比	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数										
中央小学校	4	(3) 111	4	(7) 121	4	(7) 119	3	(4) 108	3	(4) 97	4	(5) 148	(5) 22	(30) 704	(0) 1	(2) 1
宮崎小学校	3	(2) 85	3	(1) 89	3	(4) 89	3	(1) 85	3	(3) 95	3	(1) 92	(2) 18	(12) 535	(0) 0	(1) 1
東部小学校	1	(1) 32	2	(3) 41	2	(3) 51	2	(3) 41	2	(3) 43	2	(5) 51	(3) 11	(18) 259	(0) △1	(1) △6
南部小学校	4	(2) 117	4	(3) 110	4	(2) 135	4	(3) 130	4	(2) 133	4	(2) 129	(2) 24	(14) 754	(0) 0	(2) △11
北部小学校	3	87	3	97	2	72	3	114	3	83	3	89	17	542	△2	△17
福田第一小学校	1	14	1	13	1	14	1	15	1	20	1	17	6	93	0	1
福田第二小学校	1	16	0.5	6	0.5	9	1	13	1	12	1	9	5	65	△1	2
川間小学校	1	(0) 23	1	(1) 32	1	38	1	(1) 30	2	(1) 40	1	30	(2) 7	(3) 193	(0) △2	(1) △26
清水台小学校	4	116	4	112	4	125	4	123	4	122	3	104	23	702	1	27
柳沢小学校	2	(2) 48	2	(1) 41	2	(2) 40	2	60	2	47	2	44	(1) 12	(5) 280	(0) 0	(1) 7
山崎小学校	3	(2) 79	2	(5) 67	2	(3) 60	2	(1) 66	2	(1) 61	2	(1) 66	(2) 13	(13) 399	(0) 1	(2) 17
岩木小学校	4	(1) 131	5	(2) 156	4	(2) 133	4	(5) 140	4	(5) 123	3	(3) 110	(3) 24	(18) 793	(0) 1	(0) 39
尾崎小学校	2	(1) 65	2	(4) 57	2	(2) 67	2	(2) 72	2	(2) 62	2	72	(2) 12	(11) 395	(1) 0	(6) △3
七光台小学校	3	71	3	(2) 82	3	(1) 78	2	(1) 68	3	84	2	65	(1) 16	(4) 448	(0) 0	(1) △21
二ツ塚小学校	2	41	2	43	2	39	2	55	1	38	2	(2) 64	(1) 11	(3) 280	(0) 1	(2) 12
みずき小学校	3	98	3	96	3	86	3	98	3	87	3	101	18	566	0	9
木間ヶ瀬小学校	1	(4) 19	1	(1) 28	1	(1) 24	1	(3) 38	2	(1) 42	2	(4) 43	(2) 8	(14) 194	(0) △1	(1) △44
二川小学校	2	(1) 69	2	(2) 60	3	(1) 90	3	(2) 89	2	(1) 76	2	(2) 73	(2) 14	(9) 457	(0) △2	(2) △32
関宿小学校	1	14	1	26	1	26	1	22	1	24	1	18	6	130	0	△4
関宿中央小学校	2	(1) 60	2	(2) 56	2	(3) 70	2	(2) 59	2	(4) 55	3	(2) 84	(2) 13	(14) 384	△(1) 0	△(3) △2
合 計	47	(20) 1,296	48	(34) 1,333	47	(31) 1,365	46	(29) 1,426	47	(27) 1,344	46	(27) 1,409	(30) 281	(168) 8,173	(0) △3	(6) △51

※ 中央小学校、宮崎小学校、南部小学校、北部小学校、清水台小学校、岩木小学校、七光台小学校、二ツ塚小学校、みずき小学校、二川小学校、通級指導教室設置 () = 特別支援・外書き △ = 減

(2) 中学校

(平成28年5月1日現在)

学 年 学校名	1 年		2 年		3 年		合 計		前年比	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第一中学校	6	(7) 206	6	(2) 228	6	(5) 220	(3) 18	(14) 654	(0) △1	(3) 6
第二中学校	3	(2) 84	4	(2) 116	3	(7) 92	(3) 10	(11) 292	(1) 0	△(2) △18
東部中学校	2	(1) 48	2	(3) 44	2	(5) 70	(2) 6	(9) 162	(0) 0	△(2) △13
南部中学校	9	(1) 281	8	(4) 291	8	(6) 300	(2) 25	(11) 872	(0) 0	(△2) 6
北部中学校	5	166	4	147	5	160	14	473	0	40
福田中学校	2	56	2	72	2	57	6	185	△2	△19
川間中学校	3	(3) 101	3	(6) 89	3	(4) 103	(3) 9	(13) 293	(1) 0	(2) △1
岩名中学校	4	(4) 106	4	(4) 134	4	(4) 115	(2) 12	(12) 355	(0) 0	(3) △21
木間ヶ瀬中学校	4	(7) 107	3	(3) 98	3	(2) 110	(2) 10	(12) 315	(1) 1	(4) △3
二川中学校	3	(5) 92	3	(3) 76	3	(3) 79	(2) 9	(11) 247	(1) 0	(3) 16
関宿中学校	1	18	1	22	1	20	3	60	0	1
合 計	42	(30) 1,265	40	(27) 1,317	40	(36) 1,326	(19) 122	(93) 3,908	(4) △2	(9) △6

() =特別支援・外書き △=減

(3) 長欠児童・生徒の実態 (30日以上)

①長欠者数及び長欠率

(各年3月末日現在)

学 校	年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	小学校	長欠者数(人)	96	93	91	96	88	92	106	127
長欠率(%)		1.13	1.10	1.08	1.15	1.05	1.10	1.25	1.51	1.60
中学校	長欠者数(人)	233	242	257	232	210	200	214	243	259
	長欠率(%)	5.70	5.94	6.24	5.68	5.12	4.95	5.39	6.10	6.46
計	長欠者数(人)	329	335	348	328	298	292	320	370	393

②平成27年度欠席理由別長欠者数

欠席理由	小学校(人)	中学校(人)	計(人)	率(%)
病 気	75	91	166	42.2
経済的理由	0	2	2	0.5
不登校	30	140	170	43.3
そ の 他	29	26	55	14.0
合 計	134	259	393	100

○ 児童・生徒数の推移

(各年5月1日現在)

年度 学校名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
中央小学校	871	868	829	810	809	803	777	792	792	758	742	731	734
宮崎小学校	522	518	523	530	550	540	534	541	542	542	545	545	547
東部小学校	380	384	379	367	371	346	335	330	317	305	283	282	277
南部小学校	904	918	917	882	913	902	874	860	841	838	812	777	768
北部小学校	63	107	158	219	288	341	414	450	489	540	544	559	542
福田第一小学校	239	217	208	186	154	144	131	129	107	90	98	92	93
福田第二小学校	74	65	66	74	75	78	76	82	81	78	72	63	65
川間小学校	311	313	305	282	277	271	278	258	250	239	227	223	196
清水台小学校	412	419	388	400	413	416	450	491	539	575	637	675	702
柳沢小学校	310	322	328	305	296	284	280	269	272	287	283	277	285
山崎小学校	458	440	441	428	408	400	377	392	383	391	388	393	412
岩木小学校	612	635	644	648	655	679	660	682	702	727	740	772	811
尾崎小学校	360	369	394	411	426	427	432	430	423	426	417	404	406
七光台小学校	479	489	500	510	530	504	516	494	510	502	463	474	452
二ツ塚小学校	256	257	265	278	267	270	252	273	263	277	265	273	283
みずき小学校	402	427	449	463	528	524	541	537	539	557	553	557	566
木間ヶ瀬小学校	481	482	433	401	394	378	353	328	321	309	285	251	208
二川小学校	582	571	564	552	543	517	527	493	497	504	519	500	466
関宿小学校	197	176	160	150	137	126	126	124	122	131	129	134	130
関宿中央小学校	512	482	483	474	466	439	422	430	413	402	396	403	398
小学校計	8,425	8,449	8,434	8,370	8,490	8,389	8,355	8,375	8,369	8,475	8,398	8,385	8,341
第一中学校	540	570	677	689	713	698	670	699	687	681	657	659	688
第二中学校	431	426	368	337	300	314	350	362	343	325	313	323	303
東部中学校	184	174	165	178	195	211	182	174	168	173	194	186	171
南部中学校	783	774	796	841	853	878	862	883	871	856	869	879	883
北部中学校	329	345	337	331	337	353	358	383	380	388	413	433	473
福田中学校	310	291	276	265	267	257	256	223	235	229	221	204	185
川間中学校	328	324	317	353	361	345	324	316	321	318	324	305	306
岩名中学校	209	187	215	237	273	288	308	313	333	346	360	385	367
木間ヶ瀬中学校	449	454	430	412	383	388	413	388	364	334	326	326	327
二川中学校	357	323	322	320	296	297	284	299	271	257	242	239	238
関宿中学校	97	110	107	102	96	89	75	65	66	63	62	59	60
中学校計	4,017	3,978	4,010	4,075	4,074	4,118	4,082	4,105	4,039	3,970	3,991	3,998	4,001
合計	12,442	12,427	12,444	12,445	12,564	12,507	12,437	12,480	12,408	12,445	12,379	12,383	12,342

資料編

I 歴代教育委員名簿

年度	教 育 委 員							教 育 長
	委 員 長	委 員						
25	久本 礼三	茂木 七郎	藤井 喜代治	渡野辺 和吉	張替 寿満			市原 一郎
26	↓	↓	↓	↓	↓			↓
27	茂木 七郎	戸辺 守章			池田 遷			
28	↓	↓			↓			
29	茂木 邦吉		茂木 七郎					
30	↓	↓	↓		↓			
31	立沢 晋	土田 正道	茂木 克己		張替 寿満			
32	↓	↓	↓		都辺 道三郎			
33	↓	大野 弘英			↓			
34	↓	↓						
35	↓				神崎 邦治			石毛 敏治
36	↓				↓			↓
37	↓							
38	↓							
39	↓							
40	神崎 邦治				立沢 晋			
41	↓	飯田 武雄			鈴木 博			
42	↓	↓			↓			
43	↓							
44	↓	↓						
45	↓							黒川 忠
46	↓	戸辺 健夫						↓
47	↓	↓						
48	↓							
49	↓	↓						
50	↓	岡野 米司						
51	岡野 米司	神崎 邦治						
52	↓	↓						
53	↓							
54	↓							
55	↓		茂木 僖朗					
56	↓	↓	↓					
57	↓							
58	神崎 邦治	荒川 喜男						
59	↓	↓						戸邊 慶成
60	茂木 僖朗		榎田 迪子					↓
61	↓	↓	↓					
62	↓	↓	↓					
63	荒川 喜男	茂木 僖朗						↓

年度	教 育 委 員 員			教 育 長
	委 員 長	委 員	員	
平元			岡田 功	
2				
3				
4				黒川 浩
5				
6				
7	倉持 治			
8		茂木 七郎治(襲名)		
9				
10				
11				
12	永瀬 好邦 佐藤 茂			永瀬 好邦
13				
14			岡本 茂 山口 仁美	
15				
16				宮内 好雄
17	宮田 弘			
18				
19			伊藤 稔	
20		飯田 芳彦		
21	高橋 保			
22				
23				
24				
25				下岡 有希子
26			永瀬 大	

平成27年4月教育委員会制度の改革

年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		教育長職務代理者			
27	東條 三枝子	高橋 保	飯田 芳彦	伊藤 稔	永瀬 大
28					

I - 2 歴代教育委員名簿 (旧関宿町)

年度	委				員			
31	戸塚 静次	千久田 豊吉	須賀 又四郎	◎奥原 謹爾	遠藤 駒次			
32	知久 武雄			◎				
33				◎				
34				◎				
35		大井 武夫		◎				
36				◎				
37				◎				
38				◎				
39		小林 一雄		◎				
40				◎				
41				◎		吉澤 實		
42						◎		
43				○		◎		
44		○				◎		
45			○			◎		
46			○			◎		
47	○		中澤 富寿雄		高島 嘉輔	◎		
48	○					◎		
49	○					◎		
50	○					◎		
51	○	古橋 富郎			大島 寛禪	◎		
52	○	岡野 松衛				◎		
53	○					◎		
54	○					◎		
55	○		糸賀 重衛	深栖 唯定		◎		
56	林 保				○	◎		
57					○	◎		
58					○	◎		
59						飯塚 隆明	◎	
60								
61							箱森 繁夫	
62						大野 要修		
63	川崎 忠夫	◎吉澤 庸之進						
平元					○			
2					○			
3							○	
4	知久 浩	◎		倉持 澄江	○早川 敏弘			
5		◎			○		堀井 孝悦	
6		◎			○			
7		◎			○		田中 經郎	
8		◎			○			
9	飯塚 熙	◎			○			
10		◎			○			
11		◎			○			
12	○	◎		荒井 文子	中村 桂一		◎	
13	○						◎	
14	○						◎	
15							◎	

○ 委員長 ◎ 教育長

II 市議会文教福祉委員

氏名	備考
山口 克己	委員長
小椋 直樹	副委員長
中村 あや子	
織田 真理	
平井 正一	
内田 陽一	
中村 利久	

III 附属機関委員

1 通学区域審議会

(平成 28. 8. 1～平成 30. 7. 31)

氏名	備考
山形 かつ江	中央地区
栗原 和史	東部地区
海老原 偉夫	南部地区
藤井 愛子	北部地区
須賀 昭徳	福田地区
岡田 壽	川間地区
千葉 久美	木間ヶ瀬地区
飯野 きみ子	二川地区
杉本 博	関宿地区
荒川 重治	PTA代表
野村 豊	PTA代表
小松崎 明	関宿小学校長
島津 孝幸	北部中学校長
亀崎 敬子	清水台小学校評議員
栗根 静江	元みずき小学校PTA会長
遠山 康雄	企画財政部長
吉川 宏治	建設局長

2 心身障がい児就学指導委員会

(平成 26. 10. 1～平成 28. 9. 30)

氏名	備考
新村 ヨシオ	江戸川病院長
岡田 一芳	岡田小児科医院長
永瀬 大	ながせ耳鼻咽喉科院長
早川 博	野田市立東部小学校長
稲橋 光男	野田市立関宿中学校長
飯森 功一	千葉県立野田特別支援学校長
川島 久美子	野田幼稚園長
金子 秀宗	野田市立第二中学校教諭
安武 亨	野田市立木間ヶ瀬小学校学校教諭

荒川 千晶	野田市立南部小学校学校養護教諭
椎橋 悦子	千葉県立野田特別支援学校教諭
青木 聡美	柏児童相談所診断指導課長
金城 和子	のだネット
永島 徳子	保健センター副主幹
長谷川 昌男	学校教育部長

3 学校給食運営委員会

(平成 28. 8. 1～平成 29. 7. 31)

氏名	備考
赤澤 妙子	中央小PTA代表
上原 庸生	宮崎小PTA代表
岡野 美幸	東部小PTA代表
服部 千絵子	南部小PTA代表
永瀬 友子	北部小PTA代表
木津谷 みどり	福田第一小PTA代表
滝本 麻美	福田第二小PTA代表
川島 ゆかり	川間小PTA代表
中田 幸子	清水台小PTA代表
倉持 裕美	柳沢小PTA代表
齋藤 朋子	山崎小PTA代表
三岡 直仁	岩木小PTA代表
齋藤 彩	尾崎小PTA代表
大河原 裕子	七光台小PTA代表
遠藤 純子	二ツ塚小PTA代表
齋藤 香織	みずき小PTA代表
山田 由香里	木間ヶ瀬小PTA代表
細井 智代	二川小PTA代表
會田 裕也	関宿小PTA代表
荒井 貴大	関宿中央小PTA代表
瀬谷 由香	第一中PTA代表
須賀 妙子	第二中PTA代表
菊地 由佳	東部中PTA代表
栗原 智子	南部中PTA代表
岡山 洋子	北部中PTA代表
原 奈津子	福田中PTA代表
西野 麻里	川間中PTA代表
井野 義弘	岩名中PTA代表
安藤 文枝	木間ヶ瀬中PTA代表
細井 利恵	二川中PTA代表
小島 千春	関宿中PTA代表
田中 優子	関宿南部幼稚園PTA代表
小笠原 紫乃	関宿中部幼稚園PTA代表
長谷川 昌男	学校教育部長

4 結核対策委員会

(平成 27. 11. 1～平成 28. 10. 31)

氏名	備考
岡田 一 芳	医師会代表
金本 秀 之	結核専門医
山内 俊 忠	結核専門医
畑野 秀 樹	学校医代表
坂本 泰 啓	野田健康福祉センター所長
今村 美華子	野田健康福祉センター技師
増田 正 実	関宿中央小学校長
島津 孝 行	北部中学校長
宇田川 千代美	七光台小学校
吉本 美 幸	第二中学校
中川 樹 里	北部小学校
相川 聡 子	福田中学校
根本 ま 衣	西武台千葉中学校
長谷川 昌男	学校教育部長
長妻 美 孝	学校教育課長

5 社会教育委員

(平成 27. 7. 1～平成 29. 6. 30)

氏名	備考
富田 広	小中学校長会
茂呂 嘉男	文化団体協議会
森田 邦子	女性団体連絡協議会
戸張 泰	子ども会育成連絡協議会
古矢 千晴	小中学校PTA連絡協議会
文道 尚子	公民館運営審議会
木名瀬 訓光	青少年相談員連絡協議会
高井 千鶴	家庭教育の向上に資する活動を行う者
佐藤 秀夫	学識経験のある者
河内 賀子	学識経験のある者
鈴木 昭夫	学識経験のある者
江原 正子	学識経験のある者

6 スポーツ推進審議会

(平成 28. 5. 1～平成 30. 4. 30)

氏名	備考
平井 忠	中央地区
清水 良雄	東部地区
松川 豊	南部地区
土生谷 洋子	北部地区
飯塚 正夫	川間地区
山崎 廣司	福田地区
上原 茂	関宿地区
若宮 晴美	二川地区
宮沢 みえ子	木間ヶ瀬地区
高橋 喜志夫	体育協会
松坂 千恵子	スポーツ推進委員連絡協議会
金子 ゆかり	小中学校体育連盟
庄司 栄子	レクリエーション協会
檜山 敏江	公募に応じた市民

7 公民館運営審議会

(平成 27. 7. 1～平成 29. 6. 30)

氏名	備考
加藤 宏明	小中学校長会
文道 尚子	文化団体協議会
川嶋 幸子	女性団体連絡協議会
平峰 由里子	家庭教育の向上に資する活動を行う者
上原 元則	学識経験のある者
森 雅子	学識経験のある者
高倉 明実	学識経験のある者
高梨 綾子	学識経験のある者
関根 秀雄	学識経験のある者
石井 佐喜子	学識経験のある者
染谷 春夫	学識経験のある者
伊藤 よし江	学識経験のある者
山田 喜美子	学識経験のある者
横川 しげ子	学識経験のある者
染谷 涉	学識経験のある者
渡辺 喜代子	学識経験のある者
山崎 廣司	学識経験のある者
齊藤 克史	学識経験のある者
筑井 正	学識経験のある者
林 正子	学識経験のある者
芝田 榮太郎	学識経験のある者
小林 美うみ	学識経験のある者
鷺尾 真由美	学識経験のある者
逆井 賢一	学識経験のある者
生形 之道	公募に応じた市民

8 文化財保護審議会

(平成 26. 11. 1～平成 30. 10. 31)

氏名	備考
下津谷 達男	考古
高梨兵左衛門	普及活用
石田 年子	有形民俗
日塔 和彦	建造物
萩原 法子	無形民俗
茂木 瓊子	美術工芸
大野 要修	歴史資料

9 図書館協議会

(平成 27. 6. 1～平成 29. 5. 31)

氏名	備考
桑原 伸幸	小中学校校長会
中村 孝一	市内県立高等学校
佐藤 秀夫	公益財団法人興風会
小梶 和子	文化団体協議会
川嶋 幸子	女性団体連絡協議会
文道 尚子	社会教育委員
吉田 享子	読書会連絡協議会
筒井 圭子	おはなしパレット
加瀬 奈々子	家庭教育の向上に資する活動を行う者
河合 章男	学識経験のある者
鈴木 美由紀	学識経験のある者
辻 邦雄	公募に応じた市民

10 青少年問題協議会

(平成 28. 8. 1～平成 30. 7. 31)

氏名	備考
東條 三枝子	教育長
長谷川 昌男	学校教育部長
眉山 俊敬	市内小学校代表
稲橋 光男	市内中学校代表
小松 一正	市内高等学校代表
島田 利美	野田警察署長
坂本 泰啓	野田健康福祉センター長
山口 裕司	職業安定所野田出張所長
飯塚 祐子	子ども会育成連絡協議会
齋藤 敬子	社会福祉協議会
中澤 茂	自治会連合会代表
藤咲 順美	青少年相談員連絡協議会
飯塚 亮一	青少年補導員連絡協議会
白井 英雄	体育協会
横川 しげ子	女性団体連絡協議会

會沢 安弘	小中学校PTA連絡協議会
野口 京子	文化団体連絡協議会
高橋 保	学識経験者
佐藤 秀夫	学識経験者
鈴木 洋子	学識経験者
尾崎 美代子	学識経験者
伊藤 ひろみ	公募に応じた市民
高瀬 麻美	公募に応じた市民

11 青少年センター運営審議会

(平成 27. 6. 1～平成 29. 5. 31)

氏名	備考
窪田 洋子	青少年補導員連絡協議会
久保寺 淳子	青少年相談員連絡協議会
竹内 恵津子	子ども会育成連絡協議会
荒川 重治	小中学校PTA連絡協議会
大保 一成	小中学校校長会
島田 利美	野田警察署長
奥野 智禎	柏児童相談所長
小松 一成	市内高等学校代表
尾崎 美代子	学識経験を有する者
宮本 明	学識経験を有する者
名児耶 章子	公募に応じた市民

12 文化センター運営審議会

(平成 26. 9. 1～平成 28. 8. 31)

氏名	備考
山口 裕司	職業安定所野田出張所
江原 正子	社会福祉協議会
久保 周平	文化団体協議会
板垣 成美	勤労青少年ホーム利用者代表
島村 修二	連合千葉 野田・流山地区連絡会
野口 恭子	野田商工会議所
谷田貝 しづ子	関宿商工会
染谷 智子	子ども会育成連絡協議会
山本 真理子	小中学校PTA連絡協議会
鈴木 清	自治会連合会
森田 邦子	女性団体連絡協議会
須賀田 貞彦	いきいきクラブ連合会
小川 恵美	小中学校校長会
青柳 正之	高等学校校長会
佐藤 文則	公益財団法人興風会

IV 学校教育関係名簿

(1) 校長会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	大和崎 淳	川間中学校	7129-4025
副 会 長	北川 義行	宮崎小学校	7122-2362

(2) 教頭会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	下川 泰弘	南部中学校	7122-2508
副 会 長	塩入 千裕	尾崎小学校	7129-8166
	松浦 正典	福田第二小学校	7138-0355
	井田 裕	第一中学校	7122-5524

(3) 野田市教育研究会運営委員会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	清次 一平	中央小学校	7122-2116
副 会 長	市原 智	清水台小学校	7124-1191
〃	矢部 雅彦	岩名中学校	7122-5269
運営委員教頭会	畑谷 武史	清水台小学校	7124-1191
〃	廣瀬 純也	第二中学校	7122-5534
教 務 主 任	小林 真	二ツ塚小学校	7138-1677
〃	吉村 拓史	第一中学校	7122-5524
研 究 主 任	寺田 勝弘	福田第二小学校	7138-0355
〃	横田 大志	南部中学校	7122-2508
事 務 局 長	松浦 正典	中央小学校	7122-2116
会 計	川口 時子	中央小学校	7122-2116
会 計 監 査	島津 孝行	北部中学校	7122-2866
〃	中居 章	宮崎小学校	7122-2362

(4) 野田市学校保健会役員名簿

役 職	所 属	氏 名
会 長	医 師 会 代 表	岡 田 一 芳
副 会 長	医 師 会 理 事	畑 野 秀 樹
	歯 科 医 師 会 会 長	吉 田 二 良
	薬 剤 師 会 会 長	秋 田 茂
	小 中 学 校 長 会 会 長	大 和 崎 淳
理 事	歯 科 医 師 会 副 会 長	濱 島 良 文
	医 師 会 代 表	永 瀬 大
	医 師 会 代 表	荒 山 隆
	薬 剤 師 会 副 会 長	島 田 圭 祐
	健 康 福 祉 セ ン タ ー 長	坂 本 泰 啓
	高 等 学 校 長 代 表	青 柳 正 之
	小 中 学 校 長 会 副 会 長	北 川 義 行
	保 健 主 事 代 表	宇 田 川 千 代 美
	養 護 教 諭 代 表	相 川 聡 子
	公 立 幼 稚 園 長 代 表	川 島 久 美 子
	私 立 幼 稚 園 長 代 表	倉 持 広 子
	保 健 セ ン タ ー 長	富 山 勝 之
	学 校 教 育 部 長	長 谷 川 昌 男
	学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	高 橋 宏 之
関 宿 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	高 橋 宏 之	
監 事	医 師 会	山 口 文 雄
	校 長 会	船 橋 高 志

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

(平成 27. 4. 1～平成 29. 3. 31)

幼・小・中学校	内科医	眼科医	耳鼻科医	歯科医	薬剤師
中央小学校	岡田 一芳 小澤克之助 鈴木 英夫	市岡 弘光	夜久 有滋	染谷 邦男 渡邊 昭剛 忍足 剛	島田 恭光
宮崎小学校	荒井 政光 杉崎 賢三	市岡 弘光	夜久 有滋	過能 博之 木澤 英孝	野村 琢磨
東部小学校	小島 昌也	齊藤 弘明	夜久 有滋	鈴木 卓爾	寒河江 隆
南部小学校	山口 仁美 山川 一夫 畑野 秀樹	川嶋 尚平	加藤 高行	林 亨二 今関 時男 長谷川志乃ぶ	松田 眞一
北部小学校	山縣 仁 荒井 政光	齊藤 弘明	永瀬 大	山本 園子 角脇 進	中村 裕
福田第一小学校	新村 與平	川嶋 尚平	夜久 有滋	中林 隆	峯村ふみ子
福田第二小学校	新村 與平	齋藤 弘明	夜久 有滋	種村 伴子	西村 光子
川間小学校	豊泉 茂	久米 正雄	永瀬 大	秋山 明彦	西村 光子
清水台小学校	荒山 隆 岡田 安郎 三枝誠一郎	市岡 弘光	夜久 有滋	北岡 啓則 宮本 芳美 八木 基彰	寒河江 隆
柳沢小学校	江 修博	齋藤 弘明	夜久 有滋	横田 和夫	中村 裕
山崎小学校	門倉 正樹 谷口 勲	川嶋 尚平	加藤 高行	大西 克昭 魚井 達弘	島田ゆかり
岩木小学校	岡田 一芳 豊泉 茂 岡田 安郎	久米 正雄	永瀬 大	吉田 二良 玉木 肇 西村 卓也	飯塚 克夫
尾崎小学校	丹保 佳夫 内田 芳信	久米 正雄	永瀬 大	牧 寿次 馬島 敦	野村 琢磨
七光台小学校	遠藤 正文 丹保 佳夫	齊藤 弘明	永瀬 大	手島 英貴 土田 隆司	島田 圭祐
二ツ塚小学校	仲田 房蔵	川嶋 尚平	夜久 有滋	連記 雅伸	峯村ふみ子
みずき小学校	畑野 秀樹 小澤克之助	市岡 弘光	加藤 高行	今関 時男 李 永兌	松田 眞一
木間ヶ瀬小学校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
二川小学校	青木 道夫 金本 秀之	森田 一之	永瀬 大	濱島 良文 大原 郁輝	稲富佐斗子
関宿小学校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	守川 巧	引田 園子
関宿中央小学校	善方 正一 青木 道夫	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾 藤本 知之	小沼 恵一
第一中学校	荒井 政光 鈴木 隆一	市岡 弘光	加藤 高行	魚井 達弘 染谷 邦男	秋田 茂
第二中学校	門倉 茂樹	市岡 弘光	加藤 高行	渡邊 智実	野村 琢磨
東部中学校	山下 加美	齊藤 弘明	加藤 高行	戸邊 修	武智 環
南部中学校	鈴木 英夫 石川 功治 小島 昌也	川嶋 尚平	加藤 高行	山崎 安一 井谷 秀人 井上 照夫	武智 環
北部中学校	内田 芳信 金本 秀之	齊藤 弘明	加藤 高行	戸邊 武一 種村 伴子	島田 圭祐
福田中学校	新村 與平	川嶋 尚平	加藤 高行	濱島 良文	片桐 吉隆
川間中学校	太田八千穂	久米 正雄	加藤 高行	草間 博	野村 琢磨
岩名中学校	中本 雅久 長澤 芳哉	久米 正雄	加藤 高行	八木 基彰 藤本 知之	飯塚 克夫
木間ヶ瀬中学校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	玉木 肇	稲富佐斗子
二川中学校	青木 道夫	森田 一之	永瀬 大	甲斐 拓也	稲富佐斗子
関宿中学校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	西村 卓也	引田 園子
野田幼稚園	岡田 一芳	市岡 弘光	夜久 有滋	松永 詳子	秋田 晴海
関宿南部幼稚園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
関宿中部幼稚園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾	稲富佐斗子

V 生涯学習関係名簿

(1) 野田市青少年補導員

(平成 27. 6. 1～平成 29. 5. 31)

	ブロック	氏名
中央 I ブロック	清水台小学校区	塚本 寛人
	〃	末次 雄一郎
	〃	木村 欽一
	柳沢小学校区	廣瀬 一裕
	〃	岡田 洋子
	〃	田中 千鶴
	第一中学校区	坂本 俊也
	〃	荒井 昌幸
	〃	中山 武史
	清水高校	上原 強
	〃	佐藤 研人
	〃	油谷 仁美
	青少年相談員	宮田 優
	中央 II ブロック	中央小学校区
〃		倉持 和巳
〃		吉川 康博
宮崎小学校区		張替 武道
〃		源平 真弓
〃		桑原 はつみ
第二中学校区		草間 一樹
〃		東田 和子
〃		池田 健太郎
野田鎌田学園		波多野 学
〃		西田 隼人
〃	中塚 涼	
青少年相談員	八木 竜太郎	
東 部 ブ ロ ッ ク	東部小学校区	渡邊 秀幸
	〃	勝田 憲一
	〃	深井 知之
	東部中学校区	伊藤 貴晃
	〃	菅野 美和子
	〃	小亀 秀則
	青少年相談員	清水 太一
南 部 ブ ロ ッ ク	南部小学校区	工藤 基義
	〃	高木 和恵
	〃	岡安 杉江
	山崎小学校区	森岡 哲夫
	〃	大野 みゆき
	〃	砂川 理恵
	みずき小学校区	中澤 正貴

	ブロック	氏名
南 部 ブ ロ ッ ク	みずき小学校区	窪田 洋子
	〃	田口 英機
	南部中学校区	岩瀬 仁
	〃	橋本 みゆき
	〃	加藤 昌男
	青少年相談員	大塚 恵
北 部 ブ ロ ッ ク	北部小学校区	田代 幸之輔
	〃	八代 充
	〃	角田 行男
	岩木小学校区	小柴 智幸
	〃	末益 洋
	〃	松本 勝
	七光台小学校区	朽名 正樹
	〃	張替 敏弘
	〃	海老原 靖雄
	北部中学校区	萱原 千治
	〃	西野 牧子
	〃	石田 知子
	岩名中学校区	梅平 成一
	〃	村松 弥生
〃	加藤 重雄	
野田中央高校	小林 拓馬	
〃	原岡 寿美恵	
〃	伊藤 恵	
青少年相談員	諏訪 徹也	
川 間 ブ ロ ッ ク	川間小学校区	吉村 祐一
	〃	岡田 紅心
	〃	永村 賢一
	尾崎小学校区	日下 典裕
	〃	原田 恵美
	〃	麻生 和恵
	川間中学校区	程田 匡男
	〃	矢澤 忠幸
	〃	寺田 明浩
	西武台千葉高校	山口 純
	〃	横張 政典
西武台千葉中学校	峰岸 義和	
青少年相談員	村山 貴幸	

	ブロック	氏名
福 田 ブ ロ ッ ク	福田第一小学校区	飯塚 亮一
	〃	鈴木 陽介
	〃	園田 謙二
	福田第二小学校区	早坂 俊
	〃	遠藤 亜矢子
	〃	遠藤 順子
	二ツ塚小学校区	新井 佳苗
	〃	大竹 めぐみ
	〃	鈴木 まゆみ
	福田中学校区	飯塚 智之
	〃	山崎 めぐみ
	〃	須藤 和美
	青少年相談員	豊田 英雄
	木 間 ケ 瀬 ブ ロ ッ ク	木間ケ瀬小校区
〃		嶋田 和美
〃		鈴木 正勝
木間ケ瀬中学校区		藤原 大輔
〃		荒井 とも子
〃		吉田 由美子
関宿中央小学校区		伊藤 鉄哉
〃		高梨栄次郎
〃		森山 悟
関宿高校		岡村 浩志
〃		知久 倫子
〃	小川 清彦	
青少年相談員	増田 武士	
二 川 ・ 関 宿 ブ ロ ッ ク	二川小学校区	佐藤 貴則
	〃	瀧川 雅子
	〃	坂本 充仁
	二川中学校区	石田 智広
	〃	神原 誠一
	〃	知久 恵
	関宿小学校区	遠藤 哲夫
	〃	船橋 剛司
	〃	會田 裕也
	関宿中学校区	石橋 廉
	〃	佐藤 清美
〃	嶋田 容子	
青少年相談員	平岡 徳丈	
〃	竹内 建一	

(2) 野田市青少年相談員

(平成 28. 4. 1～平成 31. 3. 31)

地域名	氏名	地域名	氏名	地域名	氏名
中央Ⅰ地域	上原 康永	南部地域	久保 賀輝	福田地域	田中 智
	鈴木 康夫		大塚 恵		豊田 英雄
	平峰 由里子		宮澤 達也		石山 まゆみ
	藤咲 順美		石山 滋		大森 伯夫
	宮田 優		田口 英機		小倉 良彦
	伊達 瑞穂		佐藤 和也		久保寺 淳子
	中山 武史		山崎 将志		荒巻 小百合
	長谷川 英則		吉岡 一成		遠藤 順子
	澤田 正美		武藤 利恵子		小倉 逸寛
	中村 久実		山口 勉司		佐藤 正則
	森田 佳和		遠藤 満好		
	金剛寺 弘之		大塚 啓二		
	坂巻 征和		川鍋 敦生		
古橋 らん子					
中央Ⅱ地域	八木 竜太郎	北部地域	木名瀬 訓光	関宿地域	村松 勝
	染谷 崇幸		政田 和宏		平岡 徳丈
	中山 賢一		山崎 誠司		会田 裕也
	古谷 可生		金井 伸弥		大野 寛師
	松田 賢一郎		諏訪 徹也		竹内 建一
	染谷 義孝		成田 隆		荒井 望
	中山 智仁		張替 敏弘		服部 弘幸
	大滝 徹		遠藤 浩幸		瀧川 雅子
	宮原 健		稲田 秀彦		田中 公実子
	掛札 恵子		岡部 成行		猪瀬 剛
			高橋 裕一		澤田 和豊
東部地域	石島 茂	川間地域	相嶋 茂雄	野村 等	
	小林 巖		石塚 則行	森山 悟	
	市川 隆敬		栗原 順彦	伊藤 咲奈	
	坂齊 茂明		永井 豊和	増田 武士	
	清水 太一		石塚 宏和	石塚 一夫	
	谷津 和紀		瀬能 英男	鈴木 正勝	
	園田 憲明		村山 貴幸	藤原 和美	
	中村 浩二		吉岡 正恵	定兼 久美	
	大塚 智美		成吉 教子	本田 恵美	
	染谷 朱実		室岡 美代子		

(3) スポーツ推進委員

(平成 28. 4. 1～平成 30. 3. 31)

氏 名
遠 藤 美津枝
渡 邊 勝 男
鈴 木 修 三
松 坂 千恵子
石 山 久美子
浜 紀 子
農 添 優 子
川 崎 睦 子
海老原 貴 子
山 崎 義 二
渡 辺 一 男
五十嵐 節 子
飯 塚 正 夫
染 谷 正 司
染 谷 よし江

氏 名
内 田 勝 範
斎 藤 克 史
細 田 昌 良
畑 和 子
篠 崎 伸 一
筑 井 正
芝 田 初 江
逆 井 幸 代
中 村 綾 子
近 藤 誠 一
沼 山 江 美
藤 井 順 一
阿部川 晃 一
松 山 あけ美
鈴 木 とし子

氏 名
染 谷 祐 子
田 辺 照 子
稲 葉 静 江
栗 原 裕一郎
大 木 成 浩
高須賀 清 司
東 山 忠 義
長 瀬 京 子
老 門 俊 雄
小松崎 明
小 山 隆 央
中 澤 清 人
川 上 翔太郎
長 野 裕 朗
新 妻 健

VI 文化財一覽

(1) 指定文化財

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
国指定	S. 31	特 別 天 然 記 念 物	コウノトリ	地域を定めず (こうのとりの里)	野田市 (管理者) H.24 飼育開始	午前 10:00~正午・ 午後 1:00~3:00 開館 月曜日(祝日と重なった場合 は翌日)、年末年始休館
	S. 44	重 要 文 化 財	旧花野井家住宅	清水字馬作 902	野田市	午前 9:00~午後 4:00 開館 月・火曜日(祝日と重なった場 合は開館)、年末年始休館
	S. 51 H. 7	史 跡	山崎貝塚	山崎貝塚町 26-4 ほか	野田市、個人	公園として整備 標柱設置
	H. 13 H. 21					
	県指定	S. 11	史 跡	野田貝塚	清水 551-1	(株)千秋社
S. 41		無形 民 俗	ばっばか獅子舞	清水八幡神社	バツパカ獅子舞保存会	7月 24 日行事 解説板 標柱設置
S. 52		有 形	木造伝親鸞聖人坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
S. 53		有 形	木造阿弥陀如来坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
S. 57		有 形	絹本著色釈迦涅槃図	下三ヶ尾 545	(宗)普門寺	2月 11 日公開 解説板 標柱設置
S. 61		無形 民 俗	三ツ堀のどろ祭	三ツ堀	三ツ堀どろ祭保存会	休止中
H. 5		無形 民 俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存会	野田三か町の夏祭り中日に実 施 解説板
H. 16 H. 21		有 形	愛宕神社本殿 刺繍釈迦涅槃図	野田 725-1 東金野井字三本木 1192	(宗)愛宕神社 (宗)清泰寺	常時公開 5月 8 日公開 解説板
市指定	S. 44	史 跡	中根八幡前遺跡	中根新田字八幡前	野田市	解説板
	S. 44	有 形 民 俗	算額	清水 914	(宗)金乗院	標柱設置 解説板
	S. 44	有 形 民 俗	野田醤油醸造の図	(郷土博物館)	キッコーマン(株)	常時展示
	S. 44	有 形 民 俗	醤油醸造絵馬	(郷土博物館)	(宗)愛宕神社	常時展示
	S. 46	史 跡	野田の醤油発祥地	野田 688-10	キッコーマン(株)・個人	解説板
	S. 46	有 形	野田町絵図	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有 形	天正文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有 形	岡部文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 54	無形 民 俗	下根獅子舞・棒剣術	木間ヶ瀬	下根獅子舞保存会	11月 23 日行事 解説板
	S. 55	無形 民 俗	武者土囃子	木間ヶ瀬	武者土囃子保存会	海の日行事 解説板
	H. 2	有 形	野田町刻銘地藏供養塔	野田 726	(宗)西光院	常時公開 解説板
	H. 2	有 形	天正 18 年銘文船形八幡懸仏	船形 2280	(宗)八幡神社	非公開 標柱設置
	H. 2	有 形	閻魔大王像	下三ヶ尾 545	(宗)普門寺	常時公開 標柱設置 解説板
	H. 2	有 形	永享 5 年弥陀種子板碑	野田 726	(宗)西光院	常時公開 標柱設置
	H. 2	有 形	須賀神社猿田彦神	野田字往行塚 31-1	(宗)須賀神社	常時公開 標柱設置
	H. 2	有 形	太子堂句額	上花輪 1358	(宗)長命寺	非公開 (事前了解なら可) 標柱設置 解説板
	H. 7	史 跡	岩名古墳	岩名字小室 326-1 ほか	野田市、個人	古墳公園として常時公開 解説板 標柱設置

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
市指定	H. 11	史跡	関宿城跡	関宿町久世曲輪 230-1ほか	野田市	解説板 標柱設置
	H. 12	有形	関宿城埋門	東高野 94	野田市	解説板
	H. 13	無形 民俗	船形香取神社御社 擅御膳献上式	船形	(宗)船形香取神社 船形香取神社奉賛会	2月11日行事 解説板
	H. 22	有形 民俗	堤台子育延命地藏尊の間引き絵 馬	堤台 261	個人	標柱設置 毎月24日公開
	H. 23	無形 民俗	関宿台町の天王祭礼	関宿台町	関宿城下神輿保存会	7月行事 標柱設置

※ 区分は、現在の指定区分により記載しております。

(2) 登録文化財

	登録年	区 分	名 称	所在地	所有者	備 考
国登録	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 主屋	野田 370-8	野田市	見学・午前9:00～午後5:00 貸出・午前9:00～午後9:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 茶室			
	H. 9	有形	興風会館	野田 250	(公財) 興風会	月・第2木曜日、祝日、年 末年始休館
	H. 19	有形	榊田家住宅 主屋	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 主屋	中野台 699-3	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 土蔵	中野台 702-1		
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 倉庫	中野台 703-1		
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 米蔵	中野台 702-1		
	H. 20	有形	懐石あつ后店舗 (旧茂木房五郎家住宅居住棟)	野田 740-2	(有)小室	原則非公開
	H. 20	有形	懐石あつ后土蔵 (旧茂木房五郎家住宅土蔵)			
	H. 20	記念物	野田市市民会館 (旧茂木佐平治氏) 庭園	野田 370-8	野田市	見学・午前9:00～午後5:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 22	有形	茂木本家住宅 主屋	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 北蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 南蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧仕込倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧漬物倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧米倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧門番棟	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 正門	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 板塀	清水 1087-1	個人	非公開
H. 22	有形	茂木本家住宅 庭門及び竹木賊張塀	清水 1087-1	個人	非公開	
H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社	野田 242-10	個人	非公開	

	登録年	区分	名称	所在地	所有者	備考
国 登 録	H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社 水屋	野田 242-10	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 煉瓦塀	野田 242-10	個人	非公開
	H. 25	有形	榊田家住宅 不動尊祠	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	榊田家住宅 土蔵	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	榊田家住宅 脇門	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	榊田家住宅 煉瓦塀	今上 2574-1	個人	非公開

(3) 記録選択文化財

	登録年		名称	所在地	所有者	備考
国 選 択	H. 11	無形 民俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存 会	野田三か町の夏祭り中日に 実施 解説板

VII 学校施設一覧

	学校名	所在地	電話	FAX	創立年月日	校長	教頭
小 学 校	中央小学校	野田611	7122-2116	7122-2117	明6.2.15	清次一平	松浦正典
	宮崎小学校	宮崎55	7122-2362	7122-2273	昭32.1.1	北川義行	中居章
	東部小学校	鶴奉220	7122-3004	7122-3397	明6.2.11	早川博	川崎和夫
	南部小学校	山崎1503	7122-2509	7122-2539	明6.2.20	中山武志	村田弘信
	北部小学校	谷津25-1	7122-2748	7122-2679	明6.6.28	中村司	高橋浩一郎
	川間小学校	中里934	7129-4003	7129-4199	明33.9.10	森山典子	村田歩
	福田第一小学校	三ツ堀1372	7138-2109	7138-2049	明33.12.12	野崎弘之	竹澤豊則
	福田第二小学校	西三ヶ尾988	7138-0355	7138-0281	明33.12.12	安田いく代	中澤清人
	清水台小学校	清水773	7124-1191	7124-1159	昭49.4.1	市原智	畑谷武史
	柳沢小学校	柳沢139	7124-6234	7124-6499	昭52.4.1	阿部雅彦	遠藤恵美子
	山崎小学校	山崎2733	7125-2938	7125-2758	昭55.4.1	石山由美子	芝崎好伸
	岩木小学校	岩名2-12-1	7129-5989	7129-7059	昭55.4.7	加藤宏明	小川恵美
	尾崎小学校	尾崎1415	7129-8166	7129-8198	昭59.4.1	水沢栄光	塩入千裕
	七光台小学校	七光台20-1	7127-1712	7127-1706	昭60.4.1	眉山俊敬	石井徳子
	二ツ塚小学校	二ツ塚485-2	7138-1677	7138-1699	昭61.4.1	富田広	城川早苗
	みずき小学校	みずき3-2-3	7121-4311	7121-4312	平15.4.1	桑原伸幸	土屋孝之
	木間ヶ瀬小学校	木間ヶ瀬3640	7198-0204	7198-8561	明6.2	船橋高志	小山隆央
二川小学校	桐ヶ作464	7196-0074	7196-4871	明6.1.28	山崎保	渡邊清計	
関宿小学校	関宿台町171	7196-0112	7196-4831	明6.10.28	小松崎明	濱崎廣宣	
関宿中央小学校	東宝珠花234-1	7198-4321	7198-8571	昭58.11.21	増田正実	木村ひろ子	

区分	学校名	所在地	電話	FAX	創立年月日	校長	教頭	
中 学 校	公立	第一中学校	野田829-1	7122-5524	7122-5525	昭22.5.10	大保一成	井田裕
		第二中学校	中根139	7122-5534	7122-5535	昭26.4.1	染谷篤	廣瀬純也
		東部中学校	目吹1500	7122-3015	7122-3371	昭22.5.10	飯森淳	小曾根正典
		南部中学校	花井67	7122-2508	7122-7698	昭22.5.10	鈴木信人	下川泰弘 関志之武
		北部中学校	谷津673	7122-2866	7122-2876	昭22.5.10	島津孝行	森功
		福田中学校	三ツ堀782	7138-1452	7138-1217	昭22.5.10	岡田宏之	福原久雄
		川間中学校	中里136-1	7129-4025	7129-4154	昭22.5.10	大和崎淳	張替猛夫
		岩名中学校	岩名1700	7122-5269	7122-5521	昭62.4.1	矢部雅彦	佐藤裕一
		木間ヶ瀬中学校	木間ヶ瀬3393-1	7198-0218	7198-7705	昭22.10.10	小島宏之	山田桂一
		二川中学校	桐ヶ作418	7196-0004	7196-4665	昭22.10.10	千葉均一	古矢浩祥
関宿中学校	関宿台町2150	7196-0113	7196-1612	昭22.5.10	稲橋光男	川崎裕幸		
私立	西武台千葉中学校	尾崎2241-2	7127-1111	7127-1138	平4.4.1	須田秀伸	吉田一雄	

区分	園名	所在地	電話	園長	
幼 稚 園	公立	野田幼稚園	野田793-8	7122-2450	川島久美子
		関宿南部幼稚園	木間ヶ瀬3197	7198-2075	船橋高志
		関宿中部幼稚園	桐ヶ作453-1	7196-2324	山崎保
私立	月影幼稚園	中里492-1	7129-4158	木孝之	
	第二野田中央幼稚園	山崎2553	7122-2517	茂木寿美子	
	宮崎幼稚園	宮崎97	7125-5743	新井恒子	
	野田中央幼稚園	花井248	7123-3538	茂木泉	
	野田聖華幼稚園	山崎1778-1	7125-2325	矢部浩美	
	野田北幼幼稚園	蕃昌336-7	7129-3920	加藤英夫	
	柳沢幼稚園	柳沢83	7125-5630	渡辺浩之	
	岩木幼稚園	五木341-5	7124-7020	小島宮子	
関宿幼稚園	新田戸522	7196-0167	海宝丈生		

区分	学校名	所在地	電話	創立年月日	校長	教頭	
高 等 学 校	公立	野田中央高等学校	谷津713	7125-4108	平18.4.1	青柳正之	加藤忠彦
		清水高等学校	清水482	7122-4581	大8.4.2	小松一正	荒木邦弘
		関宿高等学校	木間ヶ瀬4376	7198-5006	昭62.4.1	中村孝一	山岸隆
私立	西武台千葉高等学校	尾崎2241-2	7127-1111	昭61.4.1	須田秀伸	堀江誠	

大学

区分	学校名	所在地	電話
私立	東京理科大学野田キャンパス(理工学部・薬学部)	山崎2641	7124-1501

特別支援学校

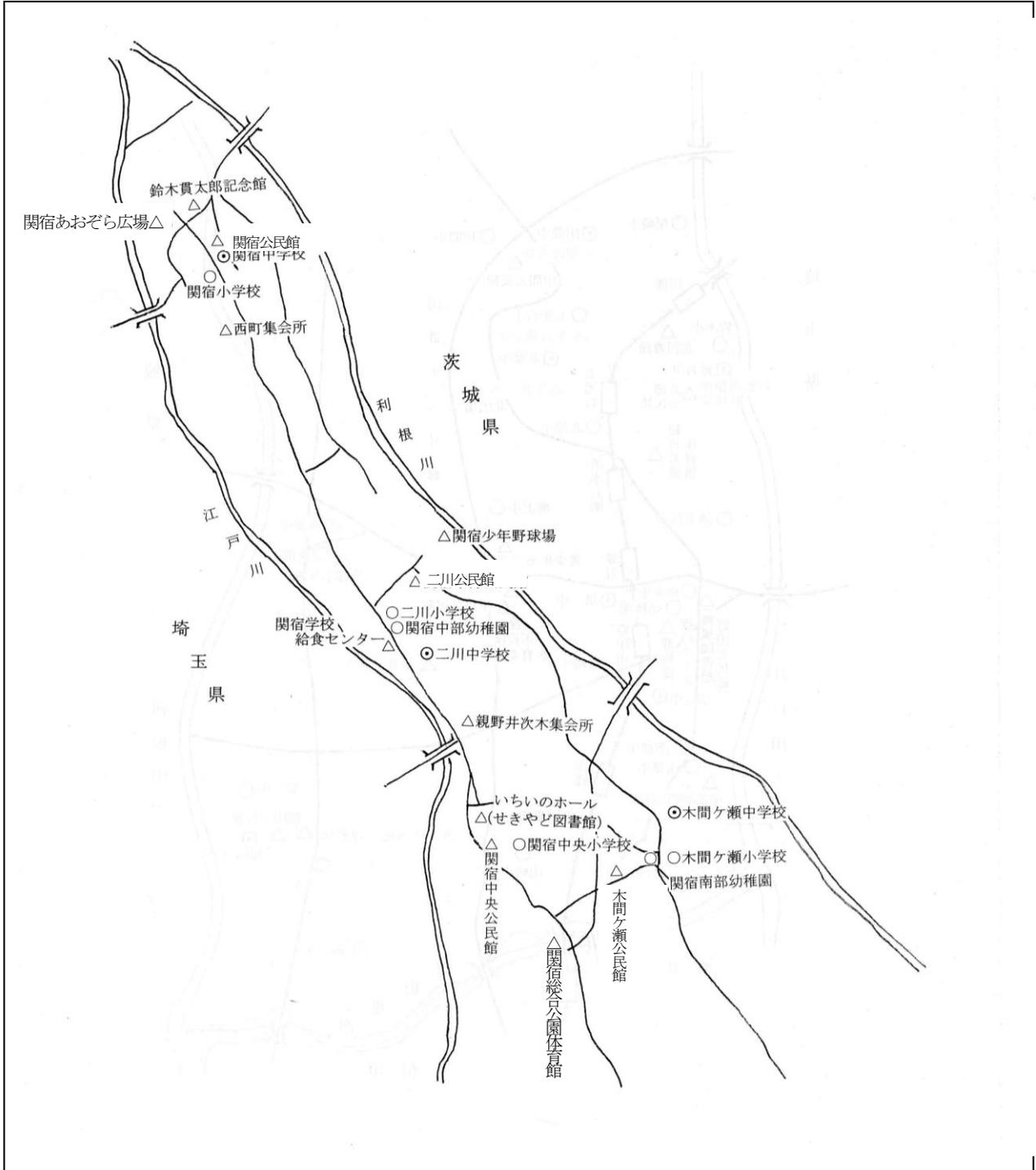
区分	学校名	所在地	電話	創立年月日	校長	教頭
公立	野田特別支援学校	鶴奉147-1	7122-7270	平元.4.1	飯森功一	嶋田克巳

VIII 生涯学習施設一覧

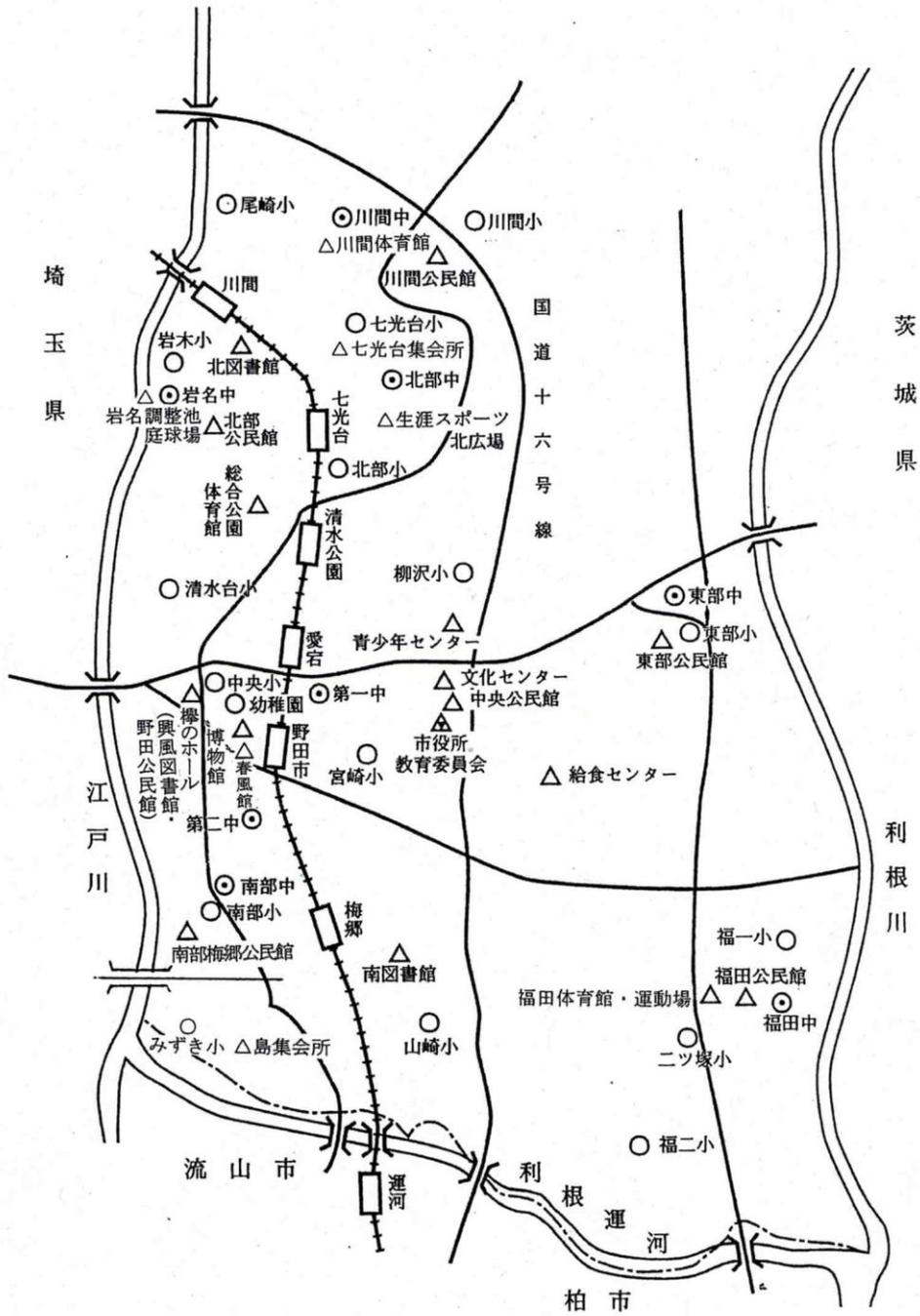
施設名	所在地	開館・開場 改築等年月	敷地面積㎡	電話番号 F A X	利用時間
			延床面積㎡		休館（休場）日
文化会館		昭和49.8	24,745	7124-1555	午前9:00～午後10:00
			4,757	7124-1557	月曜日(祝日は開館)、年末年始
勤労青少年ホーム	鶴奉5-1	昭和47.7	—	7122-4548	午前8:30～午後9:30
			1,357	7124-1557	月曜日、祝日、年末年始
中央公民館		昭和49.8	—	7124-1558	午前8:30～午後9:30
			1,535	7124-1557	年末年始
野田公民館	中野台168-1 (櫛のホール)	平成10.10	—	7123-7818	午前9:00～午後9:00
			777.02	7123-0029	年末年始
櫛のホール 小ホール			—	7123-7809	午前9:00～午後10:00
			1,330.05	7123-0029	月曜日(祝日は開館)、年末年始
東部公民館	鶴奉174-4	昭和37.8	4,530	7122-4202	午前8:30～午後9:30
		平成3.3改築	674	7122-2139	月曜日(祝日は開館)、年末年始
南部梅郷公民館	山崎1154-1	昭和39.4	2,938	7122-5402	午前9:00～午後9:30
		平成13.3改築	863	7122-2043	月曜日(祝日は開館)、年末年始
北部公民館	谷津384	昭和32.5	1,470	7122-3429	午前8:30～午後9:30
		平成2.3改築	669	7122-3529	月曜日(祝日は開館)、年末年始
川間公民館	中里556	昭和26.12	1,009	7129-4002	午前9:00～午後9:30
		昭和46.3改築	466	7129-0493	月曜日(祝日は開館)、年末年始
福田公民館	瀬戸970-1	昭和28.6	2,230	7138-2407	午前8:30～午後9:30
		昭和58.3改築	690	7138-2494	月曜日(祝日は開館)、年末年始
関宿中央公民館	東宝珠花253-1	昭和49.5	4,089	7198-2166	午前8:30～午後9:30
			1,125	7198-2167	月曜日(祝日は開館)、年末年始
関宿公民館	関宿台町2558-1	昭和58.4	2,782	7196-1100	午前8:30～午後9:30
			527		月曜日(祝日は開館)、年末年始
二川公民館	桐ヶ作51-1	昭和62.5	4,294	7196-2020	午前8:30～午後9:30
			801		月曜日(祝日は開館)、年末年始
木間ヶ瀬公民館	木間ヶ瀬2935	平成2.5	3,300	7198-3171	午前8:30～午後9:30
			964		月曜日(祝日は開館)、年末年始
青少年センター	柳沢53	昭和58.4	1,648	7125-2639	午前9:00～午後10:00
			551	7125-2677	月曜日、祝日、年末年始
関宿あおぞら広場	関宿町1396	平成19.4	9,971	申込は鈴木貫太郎記念館 (7196-0102) 又は青少年課 (7123-1367)	終日の利用
			405		多目的広場、体験広場は無休 体験棟は月曜日、年末年始
郷土博物館	野田370-8	昭和34.4	—	7124-6851	午前9:00～午後5:00
			598	7124-6866	火曜日(祝日は開館)、年末年始
市民会館		昭和32.1	5,057.21	7124-6851	午前9:00～午後9:00
			618	7124-6866	火曜日(祝日は開館)、年末年始
鈴木貫太郎記念館	関宿町1273	昭和38	3,084	7124-6866	午前9:00～午後5:00
			209	7196-0102	月曜日(祝日は開館)、年末年始
旧花野井家住宅	清水902	昭和46.12移築	1,545	7124-4663	午前9:00～午後4:00
			142		月・火曜日(祝日は開館)、年末年始
興風図書館	中野台168-1 (櫛のホール)	昭和54.4移管 平成10.10移転	—	7123-7611	午前9:00～午後7:00 日曜日、祝日は午後5:00まで
			3,003.21	7123-0844	月曜日(祝日は開館)、年末年始、特別整理期間
南図書館	山崎2008 (南コミュニティセンター)	平成元.5	—	7125-7981	午前9:00～午後7:00 日曜日、祝日は午後5:00まで
			743.99	7125-7983	火曜日(祝日は開館)、年末年始、特別整理期間
北図書館	春日町16-1 (北コミュニティセンター)	平成2.4	—	7129-8811	午前9:00～午後7:00 日曜日、祝日は午後5:00まで
			748.01	7129-8812	火曜日(祝日は開館)、年末年始、特別整理期間
せきやど図書館	東宝珠花237-1 (いぢいのホール)	平成16.4	—	7198-4946	午前9:00～午後7:00 日曜日、祝日は午後5:00まで
			1,664.49	7198-5002	火曜日(祝日は開館)、年末年始、特別整理期間
中央コミュニティ会館	中野台168-1 (櫛のホール)	平成10.10	—	7123-7818	午前9:00～午後9:00
			357.35		年末年始

南コミュニティ会館	山崎2008 (南コミュニティセ ンター)	平成元.5	—	7125-7991	午前9:00~午後9:00
			1,412.36		年末年始
北コミュニティ会館	春日町16-1 (北コミュニティセ ンター)	平成2.4	—	7129-8822	午前9:00~午後9:00
			1,375.57		年末年始
関宿コミュニティ 会館	東宝珠花237-1 (いちいのホール)	平成16.4	—	7198-1941	午前9:00~午後9:00
			567.42		年末年始
総合公園体育館	清水958 (社会体育課)	昭和62.6	187,000	7125-1155	午前9:00~午後9:00
総合公園野球場			昭和30.6		5,406
		18,600			午前9:00~午後9:00
総合公園陸上競技場		昭和37.5 平成17.3改築	25,646		火曜日(祝日の場合開場し、翌日が休場) 12月1日~翌年2月末日
			—		午前9:00~午後6:00 4月1日~8月31日は午後7:00まで
総合公園水泳場		昭和55.8	18,000		7124-7930
総合公園庭球場	昭和56.5	5,783	—	午前9:00~午後6:00 4月1日~8月31日は午後7:00まで	
関宿総合公園体育館	平井401	平成17.4	52,663	7198-8500	午前9:00~午後9:00
			5,555	7198-6789	月曜日(祝日の場合開館し、翌日が休館) 年末年始
江戸川河川敷運動場	岩名地先 江戸川河川敷	昭和62.8	91,245	申込は総合 公園体育館 (7125-1155)	午前9:00~午後6:00
福 田 体 育 館	瀬戸970-4	昭和55.8	1,639	7138-1868	午前9:00~午後9:30
			1,166	申込は福田公 民館 (7138-2407)	月曜日(祝日の場合開館) 年末年始
福田運動場野球場	瀬戸970-1	昭和47.11	11,000	申込は福田公 民館 (7138-2407)	午前8:30~午後6:00
福田運動場庭球場		昭和56.5	1,296		月曜日(祝日の場合開場) 年末年始
川 間 体 育 館	中里135	昭和60.4移管 昭和37.7建築	1,294	申込は川間公 民館 (7129-4002)	午前9:00~午後9:30
			478		月曜日(祝日の場合開館) 年末年始
生涯スポーツ北広場	谷津788-1	平成4.4	5,842	申込は北部公 民館 (7122-3429)	午前8:30~午後6:00
			—		月曜日(祝日の場合開場) 年末年始
岩名調整池庭球場	岩名1622-1	平成9.4	1,295	申込は岩名中 学校 (7122-5269)	午前8:30~午後6:00
			—		年末年始
座生川1号調節池 スポーツ広場	清水字貝塚尻地先	平成15.10	17,824	申込は総合公 園体育館 (7125-1155)	午前9:00~午後6:00
関宿みんなのスポー ツの広場	柏寺地先 江戸川河川敷	昭和54.4	25,259	申込は関宿総 合公園体育館 (7198-8500)	午前8:30~午後6:00
			—		年末年始
関宿ふれあい広場	東宝珠花地先 江戸川河川敷	平成8.4	39,474		午前8:30~午後6:00
			—		年末年始
関宿少年野球場	古布内1943-2	平成5.5	8,736		午前8:30~午後6:00
			—		月曜日(祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
春風館道場	野田 376-1	平成22.6.1 平成22.3改修	1,369	7125-1212	午前9:00~午後9:00
			297		年末年始
春風館道場弓道場	野田 376-1	平成23.4.1	1,369	—	午前9:00~午後9:00
			射場 50.1		年末年始

IX 市立教育施設位置図(1)



市立教育施設位置図(2)



平成28年度 野田市教育要覧

発行日：平成28年8月

発行：野田市教育委員会

〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1